

色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ

春はあけぼの

春はあけぼの。やう
やう白くなりゆく山
ぎは、すこしあかり
て、紫だちたる雲の
ほそくたなびきたる。

春はあけぼの

春はあけぼの。やう
やう白くなりゆく山
ぎは、すこしあかり
て、紫だちたる雲の
ほそくたなびきたる。



1

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

1 (**一、壱、壹、弌**、いち、ひと、ひとつ) は、最小の正の整数である。0 を自然数に含めない流儀では、最小の自然数とも言える。整数の通常の順序において、0 の次の 1 の前の整数である。1 はまた、実数を位取り記数法で記述するための数字の一つでもある。

「無」を意味する 0 に対して、1 は有・存在を示す最原始的な記号なので、物事を測る基準単位、つまり数や順序を数える際の初めである。

英語では、基数詞で one、序数詞では、1st、first となる。

ラテン語では unus (ウーヌス) で、接頭辞 uni- はこれに由来する。

数としての1

0 を除いて最小の自然数であり、自然数のうちで最小の奇数でもある。任意の数 x に 1 を掛けても x のままであるので、1 は乗法に関する単位元と呼ばれる。

$$x \times 1 = 1 \times x = x.$$

この性質より、1 は 1 自身の階乗であり、

$$1! = 1$$

自乗であり、より一般の累乗でもある。

$$1^x = 1.$$

0 以外の任意の数の 0 乗は 1 である。

$$x^0 = 1 \quad (x \neq 0).$$

多くの場合、0 の階乗や 0 の 0 乗は規約により 1 とされる。

$$\begin{aligned} 0^0 &:= 1, \\ 0! &:= 1. \end{aligned}$$

数字としての1

西洋で今日 1 を表す数字の字形は垂直に立った棒であるが、単なる線と区別するために、しばしば上部にひげ飾りが付けられたり、下部に水平の短い線が付けられたりする。アラビア数字はインドに起源を持ち、古くは漢字の「一」のように水平の線で 1 を表していた。グプタ文字ではやや丸まった線になり、デーヴァナーガリーではときに左

0 ← 1 → 2	
二進法	1
三進法	1
四進法	1
五進法	1
六進法	1
七進法	1
八進法	1
十二進法	1
十六進法	1
二十進法	1
二十四進法	1
三十六進法	1
ローマ数字	I
漢数字	一
大字	壱
算木	
位取り記数法	一進法



「一」の筆順



1 を表す数字の字形の変遷

端に小さな黒丸が付された。これが90度回転して 9 に似た字形になり、グジャラート語やパンジャーブ語の文字で現在用いられる字形になった。ネパール語でも回転した字形を用いるが、黒丸が残っている^[1]。この黒丸が上部のひげ飾りになった一方、下部の短い水平の線はローマ数字の I からきたものと考えられる。ドイツなどのいくつかのヨーロッパの国では、1 のひげ飾りを比較的長く書くため、他国での 7 の字形に近くなつて誤解を生じやすい。そのような国では、7 を書くときに垂直の線に水平の線を入れて区別する。

現代のほとんどの欧文の書体において、1 は h と同じ高さであるが、古典的な書体の中には 148 のように x と同じ高さであるものもある。古いタイプライタには 1 のキーが無いものがあり、代わりに似た字体である小文字の l (エル) を用いた。また、体積の単位のリットルの記号は、単位名称が人名由来ではないため本来は小文字の l となるが、数字の 1 と似ていて紛らわしいことから大文字の L とすることが推奨されている。

装飾の目的のため、1 の代わりに大文字の J を用いる例も見られる。

性質



ヴェネツィアの時計台の24時間計。1 の代わりに大文字の J を用いている。

- 1 はちょうど1個の正の整数で割り切れる唯一の正整数である（素数はちょうど2つの正の整数で割り切れ、合成数は3個以上の整数で割り切れ、0 はすべての整数で割り切れる。）
 - 約数の和は1。
 - 約数の和が奇数になる最小の数である。次は2。
 - 最小の倍積完全数である。次は6。また約数の和が自分自身になる唯一の数である(1 倍完全数)。
 - 最小の高度合成数である。奇数で唯一の高度合成数である。次は2。
 - $1 = 2^0 \times (2^1 - 1)$
 - $2^{n-1} \times (2^n - 1)$ で完全数にならない最小の数である。次は120。(オンライン整数列大辞典の数列 A144858 (<https://oeis.org/A144858>))
 - $1 = \sigma(1)$ (ただし σ は約数関数)
 - $N = \sigma(N)$ を満たす唯一の整数である。(ただし σ は約数関数)
 - 約数の和の平均が整数になる最小の数である。次は56。(オンライン整数列大辞典の数列 A047727 (<https://oeis.org/A047727>))
 - 実数、複素数における乗算の単位元である。
 - 乗算と除算においては、1 を乗数や除数とする演算の積や商は、被乗数や被除数と同じ数になる。
 - 累乗では、指数が 0 の場合、値は必ず 1 となる。

- 過去には、素数の定義として「1と自分自身で割り切れる整数」を採用することにより、1を素数と見なす数学学者もいた。1を素数と公言した最後の数学の専門家は、[1899年のアンリ・ルベーグ](#)である。現代では、1は素数でも合成数でもなく、-1やガウス整数における i および $-i$ などと同じく単数であるとされる。[算術の基本定理](#)によれば、単数の違いを違いと見なさなければ、[素因数分解](#)は一意である（例えば $2 = 2^1 = 1^3 \times (-1)^2 \times 2^1$ だが、この2つの分解は同じと見なす）。
- [位取り記数法](#)の底に用いることができない。[画線法](#)は底1の記数法（[一進法](#)）と言われることがあるが、これは位取り記数法ではない。
- [関数](#) 1^x は常に1に等しく逆関数を持たないため、底1の対数は定義しない。
 - 最小の[自己同形数](#)である。次は5。
- あらゆる種類の[図形数](#)、例えば[三角数](#)、[三角錐数](#)、[五角数](#)、[六角数](#)、[中心つき六角数](#)の最初の数である。
 - 次のn角数はn、[中心つきn角数](#)、n角錐数は $n+1$ 、[八面体数](#)は6、[平方三角数](#)は36である。詳しくは下記の2桁までの自然数を参照。
 - 三角数が三角数になる約数の個数をもつ最小の数である。次は28。（[オンライン整数列大辞典](#)の数列 [A116541](https://oeis.org/A116541) (<https://oeis.org/A116541>)）
 - 三角数が三角数になる約数の個数をもつ数の中で前の数を上回る個数をもつ最小の数である。次は28。（[オンライン整数列大辞典](#)の数列 [A076172](https://oeis.org/A076172) (<https://oeis.org/A076172>)）
 - 三角数の数列において、1からaまでの和の初めてn桁となるaの値とみたとき、次は4。（[オンライン整数列大辞典](#)の数列 [A068092](https://oeis.org/A068092) (<https://oeis.org/A068092>)）
- $1 = 1^1 = 1^2 = 1^3 = 1^4 \dots$
 - なんらかの[累乗数](#)の最初の数である。
 - 次の数については[後術](#)を参照。
 - n^n で表される最小の数である。次は4。
 - n^{n^n} で表される最小の数である。次は16。
- 最小の[カタラン数](#)である。次は2。
- 最小の[高度トーティエント数](#)である。次は2。また、[奇数](#)の中では唯一ノントーティエントではない。
- $1 = 2^1 - 1$
 - 最小の[メルセンヌ数](#)である。次は3。
- $1^2 + 1 = 2$ であり、 $n^2 + 1$ の形で素数を生む最小の数である。次は2。
- $1! + 1 = 2$ であり、 $n! + 1$ の形で素数を生む最小の数である(0!の時も実際の値は同じである)。次は2。
- [フィボナッチ数列](#)の最初の数かつ2番目の数でもあり、その他の多くの整数列の最初の数である。[フィボナッチ数列](#)の次の数は2。[整数列](#)を集めたニール・スローンの最初の本 [Handbook of Integer Sequences](#)では、1で始まらない数列にも慣習として最初に1を加

え、その1は数列を順序付ける辞書式順序の考慮外とした。改訂版の Encyclopedia of Integer Sequences およびウェブ上の後継であるオンライン整数列大辞典では、数列の最初に並んだ0や1は辞書式順序の考慮外となっている。

- 最小のベル数である。次は2。
- 交互階乗の最小の数かつ2番目の数でもあり、2番目の場合、 $2! - 1! = 2 - 1$ である。次は5。
- 単位ベクトルの長さであり、単位行列の行列式である。
- 確率論において、確率の最大値であり、必ず起こる事象の確率である。
- 統計学において、相関係数は -1 から 1 の間の値を取り、1 に近いほど正の相関が強い。
- 自然数を定式化する方法によって、1は異なる表現を持つ。
- ペアノの公理では、1は0の後者である。すなわち、 $1 = \{0\} = \{\emptyset\}$ である (\emptyset は空集合)。
- プリンキピア・マテマティカでは、1は単集合（1つの元のみを持つ集合）全ての集合と定義される。
- 古代エジプトでは、 $\frac{2}{3}$ と $\frac{3}{4}$ は別格として、一般の分数を、分子が1で分母が異なるいくつかの分数の和として表した。例えば、 $\frac{2}{5} = \frac{1}{3} + \frac{1}{15}$ などである。分子が1の分数、あるいはそれらの和で表す形式は、単位分数またはエジプト式分数と呼ばれる。
- 全ての項が1である数列の母関数は次で与えられる。

$$\frac{1}{1-x} = 1 + x + x^2 + x^3 + \dots$$

この級数は、 $|x| < 1$ のときに限り収束する。

- 自然界に出現する数値や2の幂などの数学的対象の多くはベンフォードの法則に従い、1で始まるものが最多で全体の約30%を占める。
- 最小のリュカ数である。次は3。また、初項2の後者である。
- $1 = 1!$
 - 最小の階乗数である。次は2。
 - $n!$ が n 析となる数である。他には 22 と 23 と 24 しかない。
- 級数 $\frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \frac{1}{8} + \frac{1}{16} + \dots$ は 1 に収束する。
- 約数の和が 1 になる数は1個ある(1)。約数の和1個で表せる最小の数である。次は3。
 - 約数の和が奇数になる最小の奇数である。次は3。
 - 倍積完全数の約数の和としては最小の数である。次は12。
 - 約数の和 n 個で表せる n 番目の数である。次は18。
 - 約数の和の個数別の最小でいうと、これも最小にあたる(1個)。次は12(2個)。
- 連続してある数に対して約数の和を求めていった場合1個の数が1になる。その最小の数。次は4(2個)。いいかえると $\sigma^m(n) = 1$ ($m \geq 1$) を満たす n が1個あるということである。(ただし σ は約数関数)(オンライン整数列大辞典の数列 A241954 (<https://oeis.org/A241954>))

- 九九においては、1の段で $1 \times 1 = 1$ （いんいちがいち）と表し方が1通りしかない。九九で表し方が1通りのしかない数は他に 25, 49, 64, 81 があり、計5つである。
- 各位の和が1となるハーシャッド数は 100 までに3個、1000 までに4個、10000 までに5個ある。
 - 各位の和が1となる数は、全てハーシャッド数。そのような数は、十進法では他に 3 と 9 しかない。
- 最小のハーシャッド数である。次は2。
 - 1を基とする最小のハーシャッド数である。次は10。
 - n を基とする n 番目のハーシャッド数である。次は20。
 - 各位の和（数字和）が n となる n 番目の数。次は11。
 - 平方数がハーシャッド数になる最小の数である。次は4。
 - 立方数がハーシャッド数になる最小の数である。次は8。
 - 三角数がハーシャッド数になる最小の数である。次は3。
 - フィボナッチ数がハーシャッド数になる最小の数である。次は2。
- 各位の積が1になる最小の数である。次は11。（オンライン整数列大辞典の数列 A000042 (<https://oeis.org/A000042>)）
- 最小のカプレカ数(第1定義)。次は9。
- 1の約数の個数は1個になり1の1倍になる。1～ n までの約数の個数が n の整数倍になる最小の数である。次は4(2倍)。（オンライン整数列大辞典の数列 A050226 (<https://oeis.org/A050226>)）

抽象代数

抽象代数学では、乗法群やモノイドの単位元を1で表すことがあるが、 e （ドイツ語の Einheit に由来する）で表す方がより伝統的である。整数に限らない一般の環において、乗法における単位元を1で表し、加法における単位元を0で表すことは一般的である。1を n 回足して0になるとき、その環の標数は n であるという。通常の整数では1を何度も繰り返し足しても0にはならないため、そのような環の標数は0と定める。例えば標数2の体は、符号理論などに応用を持つ。通常の体の定義は、1と0が等しくないことを要求するので、標数1の体は存在しないが、一元体という概念はある。ただし、それは单集合ではない。

その他1に関すること

- 西洋の数秘術では、1は万物の始まり、唯一絶対であること、神などを象徴する。

- デジタルで状態を表すときの、2個の要素の内の一つであり、デジタル信号で、信号がアクティブである場合を表す。

言語・表記

- 和語系数詞の「ひと」は単独で用いることはできず、「ひと - つ（一つ）」「ひと - よ（一夜）」など接尾辞（助数詞）を伴って用いられる。
 - ただし、通話表で1を送る場合「数字のひと」と送られる。
- 曆で月の第1日を意味する「ついたち」は「月立ち」が転訛したものである。時間としての1日（24時間）を和語系数詞では「ひとひ」と呼ぶが、現代日本語ではほとんど用いられず、専ら漢語系数詞による「いちにち」が用いられる。
- 非常に多くの数字体系で、1は1本の棒や1つの点などで表される。
- 書道では、漢字の一は基本の練習文字として多用される。
- 「ピンからキリまで」といった慣用句や、おいちよかぶというゲームなど、限定された文脈においては、1を「ピン」と呼ぶ。
- 日本語圏のスレッドフロート型掲示板において、コメント番号が1になることから、1はそのスレッドを立てた人（スレ主）のこと。
- 1を乗数・除数とする演算の値が元の数と同じになる性質から、1は、数量の概念としての複数に対する单数、言語としての複数形に対する单数形のように、特殊な取り扱いを受けることが多い。
- 1の接頭辞： [拉] uni-、 [希] mono-。
 - ユニフォーム (uniform)、モノラル (monoral) など。
- 単一であること、単独であること、1倍、1重をシングル (single) という。「ダブル」に対して使われることも多い。

1の付く言葉

- 「1のつく日」に開かれた定期市に由来する地名である「一日市」「一日市場」は多くの場合「ひといち」「ひといちは」と読まれる。恐らくは「ひとひ・いち（ば）」からの転訛であると思われる。
- 当選に必要な得票数が選挙区によって異なることを「一票の格差」という^[2]。

第1のもの

- 原子番号 1の元素は水素 (H) である。
- 太陽系第1惑星は水星であり、太陽に近い順に数えて1番目の惑星である。
- タロットの大アルカナでは魔術師。
- 易占の六十四卦で第1番目の卦は、乾為天。

- 1909年に制定された形式番号体系による1号機関車（当時の日本の官設鉄道最小の機関車）
- 国鉄1形蒸気機関車
- クルーンにおける第1番目のスーラは開端である。
- 年始から1日目は1月1日。
- JIS X 0401、ISO 3166-2:JPの都道府県コードの01は北海道。すなわち都道府県コードの若い番号順に都道府県を配列したとき、最初になるのは北海道。
- 1番目の元号は大化。

番号

- リサイクルで使用されるSPIコードで、1はポリエチレンテレフタラートを指す。



スポーツ

野球

- 守備番号1番は投手。スコアブックに記載されるときなどに用いられる。
- 高校野球では、主にエースが付ける背番号。
- 日本プロ野球・読売ジャイアンツでは王貞治内野手が付けていた背番号1が永久欠番となっている。

かつては大阪近鉄バファローズでも鈴木啓示投手の永久欠番となっていたが、2005年にオリックス・ブルーウェーブと合併、「オリックス・バファローズ」が発足したのを機に失効となった^[注1]。

- サッカーにおいて背番号1はゴールキーパーが着用する。使用出来るポジションが固定されている唯一の背番号である。
- ラグビーユニオンにおいて背番号1は左トップ、ラグビーリーグにおいて背番号1はフルバックが着用する（ただしラグビーリーグはこの限りでない）。
- モータースポーツにおいて、カーナンバー1は前年のチャンピオンドライバーが付ける番号である。ただしカテゴリーによっては使用は任意となっていることもある（例：F1チャンピオンルイス・ハミルトンは2015年以降チャンピオンを獲得した翌年も自身の固定ナンバー「44」を使用しており、「1」は使用していない。）。
- バスケットボールにおいて、1はPG（ポイントガード）を示す番号である。

ナンバープレート

- 自動車で、普通自動車のうち貨物用途の車のナンバープレートの分類番号の上1桁には1が付けられる（1ナンバーともいう）。

- 自動車のナンバープレートの希望番号制で、「・・・1」は抽選対象番号である。

テレビのチャンネル

- 日本の大半の地域はNHK総合テレビの地上デジタルテレビ放送のリモコンキーIDだが、以下の地域に限りアナログ親局 **1ch** の民放に充てている。
 - 北海道 - 北海道放送 (HBC) (JNN系列) (JOHR-DTV)
 - 青森県 - 青森放送 (RAB) (NNN・NNS系列) (JOGR-DTV)
 - 宮城県 - 東北放送 (TBC) (JNN系列) (JOIR-DTV)
 - 富山県 - 北日本放送 (KNB) (NNN・NNS系列) (JOLR-DTV)
 - 中京広域圏 - 東海テレビ (THK) (FNN・FNS系列) (JOFX-DTV)
 - 山陰地方 - 日本海テレビ (NKT) (NNN・NNS系列) (JOJX-DTV)
 - 徳島県 - 四国放送 (JRT) (NNN・NNS系列) (JOJR-DTV)
 - 福岡県 - 九州朝日放送 (KBC) (ANN系列) (JOIF-DTV)
 - 鹿児島県 - 南日本放送 (MBC) (JNN系列) (JOCF-DTV)
- アナログVHFテレビでは関東地方の他に福島県会津盆地、山梨県甲府盆地、岡山県新見市、広島県福山・尾道地域圏、高知県安芸市及び四万十市等でNHK総合テレビに **1ch** が割り当てられている。静岡県伊豆半島東部でも NHK総合テレビのことをアナログ時代から「1チャン」で通じることが多い。
- NHK BSのBS2KとNHK BSプレミアム4KのBS4KのリモコンキーIDも **1**。

音楽

- ビートルズが各国の音楽チャートで1位になった曲を集めたベストアルバム。邦題は『ザ・ビートルズ1』。
- 1～ONE～はゆずの曲の一つであり、アルバム名。
- I (林部智史のアルバム)は林部智史のアルバム。読みはファースト。
- 「1」はゲーム『プロジェクトセカイ カラフルステージ! feat. 初音ミク』収録曲であり、ボカロP164によって書き下ろされた曲。
- 壱 (アルバム)

兵器

大日本帝国の陸軍および海軍で、兵器名称における「一式」は皇紀2601年(1941年、昭和16年)に制定されたことを示す。

陸軍

- 一式戦闘機
- 一式中戦車

- 一式砲戦車

海軍

- 一式陸上攻撃機

番号付けとして1番を与えられた兵器 (国名はISO 3166-1の2文字コード順)

ドイツ帝国 / ドイツ国 / ドイツ

- レオパルト1 - 戦車
- V1飛行爆弾 - ミサイル兵器
- I号戦車 - 軽戦車
- ティーガーI - 重戦車
- マルダーI - 対戦車自走砲

フランス

- ミラージュF1 - 戦闘機

イギリス

- チャレンジャー1 - 戦車
 - マチルダ歩兵戦車 - 歩兵戦車
 - マークI戦車 - 戦車
 - TOG 1重戦車 - 重戦車
- 日本 / ● 大日本帝国

- F-1 - 航空自衛隊の支援戦闘機
- P-1 - 航空自衛隊の哨戒機
- 試製1号戦車 - 大日本帝国陸軍の戦車
- 第1戦車大隊
- 第1戦車群
- 第1戦車団
- 戦車第1連隊

ソビエト連邦

- Yak-1 - 戦闘機
- MiG-1 - 戦闘機
- IT-1 - 駆逐戦車
- BMP-1 - 歩兵戦闘車
- IS-1 - 重戦車
- KV-1 - 重戦車

アメリカ合衆国

- B-1 - 爆撃機
- M1エイブラムス - 戦車
- A-1 - 攻撃機
- P-1 - 戦闘機
- AH-1 - 攻撃ヘリコプター
- TV-1 - 原子力推進戦車

固有名詞

- 日本の銀行では、かつて第一銀行、その後身の第一勧業銀行（現みずほ銀行）が存在した。なお、みずほ銀行の銀行コード0001は、それを受け継いだもの。
- 日本の生命保険会社では、第一生命がある。また損害保険では第一火災や第一ライフ損害保険（現損害保険ジャパン日本興亜）が存在した。
- 日本のホテルチェーンでは、第一ホテルが存在する（会社としての第一ホテルは事実上消滅、現在は阪急阪神ホテルズ（グループ名は阪急阪神第一ホテルグループ）となっている）。なお、徳島には独立系の徳島第一ホテルが存在する。
- 九州地方には第一工業大学という工業系の専門大学が存在。
- 第一中央汽船 - 商船三井・住友金属系の準大手海運会社。
- 第一石産 - 和歌山地盤の中小石油販社。平成22年4月23日に和歌山地裁に自己破産申請。
- 静岡第一テレビ - 静岡県の県域テレビ局。資本・ネット系列ともに日本テレビ系列。
- 第一三共／第一三共ヘルスケア - 日本の医薬大手。前者は医療用医薬大手、後者は市販用医薬（大衆薬）大手で、ともに第一三共グループの一角である。
- 第一家庭電器 - かつて存在した日本の家電量販店チェーンである。
- 第一交通産業 - 日本の大手タクシー会社グループ。

1の付く地名

- 岩手県一戸町
- 岩手県一関市
- 千葉県一宮町
- 愛知県一宮市
- 高知市一宮

1を始点とする概念

1を始点とする概念や体系には、以下のものがある。

- 順序数（序数詞）
- 紀年法

- 日付・世紀
- 数え年

符号位置

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
1	U+0031	1-3-17	1 1	DIGIT ONE
1	U+FF11	1-3-17	１ １	FULLWIDTH DIGIT ONE
1	U+00B9	1-9-16	¹ ¹	SUPERSCRIPT ONE
1	U+2081	-	₁ ₁	SUBSCRIPT ONE
১	U+09F4	-	৴ ৴	BENGALI CURRENCY NUMERATOR ONE
୧	U+0F2A	-	༪ ༪	TIBETAN DIGIT HALF ONE
፩	U+1369	-	፩ ፩	ETHIOPIC DIGIT ONE
ᳩ	U+19DA	-	᧚ ᧚	NEW TAI LUE THAM DIGIT ONE
፻	U+215F	-	⅟ ⅟	FRACTION NUMERATOR ONE
፩	U+2160	1-13-21	Ⅰ Ⅰ	ROMAN NUMERAL ONE
፪	U+2170	1-12-21	ⅰ ⅰ	SMALL ROMAN NUMERAL ONE

①	U+2460	1-13-1	① ①	CIRCLED DIGIT ONE
(1)	U+2474	-	⑴ ⑴	PARENTHEΣIZED DIGIT ONE
1.	U+2488	-	⒈ ⒈	DIGIT ONE FULL STOP
①	U+24F5	1-6-58	⓵ ⓵	DOUBLE CIRCLED DIGIT ONE
①	U+2776	1-12-1	❶ ❶	DINGBAT NEGATIVE CIRCLED DIGIT ONE
①	U+2780	-	➀ ➀	DINGBAT CIRCLED SANS-SERIF DIGIT ONE
①	U+278A	-	➊ ➊	DINGBAT NEGATIVE CIRCLED SANS-SERIF DIGIT ONE
—	U+3192	-	㆒ ㆒	IDEOGRAPHIC ANNOTATION ONE MARK
(—)	U+3220	-	㈠ ㈠	PARENTHEΣIZED IDEOGRAPH ONE
(—)	U+3280	-	㊀ ㊀	CIRCLED IDEOGRAPH ONE
—	U+4E00	1-16-76	一 一	CJK Ideograph, First
弐	U+5F0C	1-48-01	弌 弌	CJK Ideograph, number one
弌	U+58F1	1-16-77	壱 壱	CJK Ideograph, number one

	U+58F9	1-52-69	壹 壹	CJK Ideograph, number one
	U+10107	-	𐄇 𐄇	AEGEAN NUMBER ONE
	U+10320	-	𐌠 𐌠	OLD ITALIC NUMERAL ONE
	U+10858	-	𐡘 𐡘	IMPERIAL ARAMAIC NUMBER ONE
	U+10916	-	𐤖 𐤖	PHOENICIAN NUMBER ONE
/	U+10A40	-	𐩀 𐩀	KHAROSHTHI DIGIT ONE
	U+10A7D	-	𐩽 𐩽	OLD SOUTH ARABIAN NUMBER ONE
J	U+10B58	-	𐭘 𐭘	INSCRIPTIONAL PARTHIAN NUMBER ONE
J	U+10E60	-	𐹠 𐹠	RUMI DIGIT ONE
—	U+1D360	-	𝍠 𝍠	COUNTING ROD UNIT DIGIT ONE
1,	U+1F102	-	🄂 🄂	DIGIT ONE COMMA
Ⅱ	U+1D7D9	-	𝟙 𝟙	MATHEMATICAL DOUBLE-STRUCK DIGIT ONE
1	U+1D7F7	-	𝟷 𝟷	MATHEMATICAL MONOSPACE DIGIT ONE

1	U+1D7CF	-	𝟏 𝟏	MATHEMATICAL BOLD DIGIT ONE
1	U+1D7E3	-	𝟣 𝟣	MATHEMATICAL SANS-SERIF DIGIT ONE
1	U+1D7ED	-	𝟭 𝟭	MATHEMATICAL SANS-SERIF BOLD DIGIT ONE

他の表現法



脚注

注釈

1. ^ 当初、オリックス側でも背番号1の扱いが検討されたが、鈴木本人が「自らの永久欠番はあくまで近鉄でのもの」とし、オリックスの背番号1継続使用を承諾した。

出典

- ^ Georges Ifrah, *The Universal History of Numbers: From Prehistory to the Invention of the Computer* transl. David Bellos et al. London: The Harvill Press (1998): 392, Fig. 24.61
- ^ “一票の格差（イッピョウノカクサ）とは (<https://kotobank.jp/word/%E4%B8%80%E7%A5%A8%E3%81%AE%E6%A0%BC%E5%B7%AE-434606>)”。コトバンク。2018年2月25日閲覧。

関連項目

 ウィキメディア・コモンズには、1 (https://commons.wikimedia.org/wiki/Category:1_(number)?uselang=ja)に関するカテゴリがあります。
ウィクショナリーに関する辞書項目があります。

	<u>1</u>
	<p>ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。</p> <hr/>
	<p>ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 <u>いち</u></p> <hr/>
	<p>ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 <u>ひとつ</u></p> <hr/>
	<p>ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 <u>one</u></p> <hr/>
	<p>ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 <u>一</u></p> <hr/>
	<p>ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 <u>i</u></p>

■ 数に関する記事の一覧

- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 ... 1000 ... 10000 ... 100000 ... 1000000 ... 10000000
... 1000000000000
- 1 2 4 8 16 32 64 128 256 512 1024 2048 4096 8192 16384 32768 65536 131072
262144 524288 ... 16777216 ... 4294967296
- -1
- 西暦1年 紀元前1年 2001年 1901年 1世紀 令和1年 平成1年 昭和1年 大正1年 明治1年 1月
- 名数一覧
- 1号線 地下鉄1号線 環状1号線 (曖昧さ回避)
- 第1王朝 (曖昧さ回避)
- 1 + 1
- 0.999...
- 1の幕根

2桁までの自然数

(0)	<u>1</u>	2	<u>3</u>	4	5	6	7	<u>8</u>	9
10	11	<u>12</u>	13	<u>14</u>	15	<u>16</u>	17	<u>18</u>	19
20	<u>21</u>	<u>22</u>	23	24	<u>25</u>	<u>26</u>	<u>27</u>	<u>28</u>	29
30	31	<u>32</u>	<u>33</u>	<u>34</u>	<u>35</u>	<u>36</u>	37	<u>38</u>	<u>39</u>
40	41	<u>42</u>	43	<u>44</u>	<u>45</u>	<u>46</u>	47	<u>48</u>	<u>49</u>
50	<u>51</u>	<u>52</u>	53	54	<u>55</u>	<u>56</u>	<u>57</u>	<u>58</u>	59
60	61	<u>62</u>	<u>63</u>	64	<u>65</u>	<u>66</u>	67	<u>68</u>	<u>69</u>
70	71	<u>72</u>	73	<u>74</u>	<u>75</u>	<u>76</u>	<u>77</u>	<u>78</u>	79
80	<u>81</u>	<u>82</u>	83	<u>84</u>	<u>85</u>	<u>86</u>	<u>87</u>	<u>88</u>	89
90	<u>91</u>	<u>92</u>	<u>93</u>	<u>94</u>	<u>95</u>	<u>96</u>	97	<u>98</u>	<u>99</u>

■ 太字で表した数は素数である。

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=1&oldid=98570625>」から取得



出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

2 (二、弐、貳、貳、に、じ、ふた、ふたつ) は、自然数または整数において、1の次で3の前の数である。

英語では、基數詞でtwo、序數詞では2nd、secondとなる。

ラテン語では duo (ドウオ)。

1 → 2 → 3	
素因数分解	2 (素数)
二進法	10
三進法	2
四進法	2
五進法	2
六進法	2
七進法	2
八進法	2
十二進法	2
十六進法	2
二十進法	2
二十四進法	2
三十六進法	2
ローマ数字	II
漢数字	二
大字	弐
算木	
位取り記數法	二進法

性質

- 2は最小の素数。次の素数は3。
 - 偶数では唯一の素数である。
 - 約数の和は3。
 - 約数の和が奇数になる2番目の数である。1つ前は1、次は4。
 - 約数の和が素数になる最小の数である。次は4。
 - 約数の和が素数になるのは全て平方数だが、これは唯一そうではない。
 - 約数を2個もつ最小の数である。次は3。
 - 2番目の高度合成数である。1つ前は1、次は4。
 - 素数では唯一の高度合成数である。
 - 高度合成数のうち不足数であるのは2と4のみ。
 - 約数の和と元の数との積が完全数になる最小の数である。次は4。(オンライン整数列大辞典の数列 A019279 (<https://oeis.org/A019279>))
 - 2番目の高度トーシェント数。1つ前は1、次は4。
 - 2の倍数を偶数といい、偶数は「半分にしても整数である」性質を持つ。
 - 2の幂乗の基數で、 2^1 。次は4。
 - 2の累乗数の一の位は、2, 4, 8, 6, 2, ... (下線部は循環節) となる。
 - 3番目のフィボナッチ数である。1つ前は1、次は 3。
 - フィボナッチ数のうち矩形数でもある数は2のみである。
 - 3番目のトリボナッチ数かつテトラナッチ数でもある。1つ前は1、次は4。
 - $2 = 2 + 0 \times \omega$ (ω は1の虚立方根)
 - $a + 0 \times \omega$ ($a > 0$) で表される最小のアイゼンシュタイン素数である。次は5。
 - $2 = 1 + 1$
 - $2 = 1^4 + 1$
 - $n^4 + 1$ で表される最小の素数である。次は17。
 - $2 = 1^2 + 1$
 - $n^2 + 1$ で表される最小の素数である。次は5。
 - $2 = 1^1 + 1$
 - $n^n + 1$ の形で表せる最小の素数である。次は5。
 - $2 = 1^3 + 1^3$
 - n 通りの2つの立方和で表せる最小の数を表すタクシ一数である。次は1729。
 - $2 = 2^0 \times 3^0 + 1$
 - 最小のピアポント素数である。次は3。(オンライン整数列大辞典の数列 A005109 (<https://oeis.org/A005109>))
 - $2 = 1 \times 2$
 - 最小の矩形数である。次は6。
 - $2 = 1^2 + 1^1 = 2^2 - 2^1$



「二」の筆順

- 2番目の階乗数 $2!$ である。1つ前は1、次は6。
- 2番目のベル数である。1つ前は1、次は5。
- 2番目のカタラン数である。1つ前は1、次は5。
- 最小のソフィー・ジェルマン素数。次は3。
- 2番目のレピュニット $R_2 = 11$ は素数となる最初のレピュニットである。次に素数となるのは R_{19} 。
- $2! + 1 = 3$ となり、 $n! + 1$ の形で素数になる2番目の数である。1つ前は1。次は3。
- $2^2 + 1 = 5$ となり、 $n^2 + 1$ の形で素数を生む2番目の数である。1つ前は1、次は4。
- $2^2 - 1 = 3$ となり、 $n^2 - 1$ の形で素数を生む唯一の数である。
- 三角数の2倍の矩形数には含まれるが、多角数ではない。
- コンピュータの演算には二進法が使われる。これは、「0と1」(色で言えば「白と黒」)の2系統だけを用いることに因む。
- 線(直線・曲線共に)は、2個の点で初めて形成される。
 - 1本の直線だけの角度は180°となる。 $(360 \div 2 = 180)$
- $\frac{1}{2} = 0.5$
 - 自然数の逆数が小数点以下1桁の有限小数になるのは、十進法では他に $\frac{1}{5} = 0.2$, $\frac{1}{10} = 0.1$ のみ。
 - 逆数が有限小数になる最小の数である。次は4。(オンライン整数列大辞典の数列 A003592 (<https://oeis.org/A003592>))
 - 三進法では、十進法との関係はなく、三(10)は2で割り切れない。 $10 \div 2 = 1.\underline{1}11\dots$ とどこまでも続く(下線部は循環節)。
- 任意の数値 x について次の式が当たる。

$$\begin{aligned}x + x &= 2x \\x \times x &= x^2\end{aligned}$$

- 完全数の正の約数(自身含む)の逆数の和は 2となる。
- $\sqrt{2} = 1.4142135623730950488016887242097\dots$ は日本語の語呂合わせで

ひとよひとよにひとみごろにみなさんおくこまるし…といった覚え方が存在する。

- $\sqrt{2} \approx \frac{239}{169} = 1.414201\dots$ これは $239^2 = 2 \times 169^2 - 1$ の -1 の項を無視して変形したもの。
- $\sqrt{2} - 1 = \frac{1}{\sqrt{2} + 1}$ となる。逆に $\sqrt{2} + 1 = \frac{1}{\sqrt{2} - 1}$ ともなる。
- リュカは、リュカ数において L_n の n の指数が0の場合、値は2とした。
- 九九では1の段で $1 \times 2 = 2$ (いんにがに)、2の段で $2 \times 1 = 2$ (にいちがに)と2通りの表し方がある。九九で2通りの表し方がある整数のうち最小の数である。
- 各位の和が2となるハーシャッド数は100までに2個、1000までに4個、10000までに7個ある。
- 2番目のハーシャッド数である。1つ前は1、次は3。
 - 2を基とする最小のハーシャッド数である。次は20。
 - 各位の和(数字和)が2となる最小の数である。次は11。
 - 各位の和が2になる数で素数になる最小の数である。次は11。(オンライン整数列大辞典の数列 A003021 (<https://oeis.org/A003021>))
 - 各位の平方和が4になる最小の数である。次は20。(オンライン整数列大辞典の数列 A003132 (<https://oeis.org/A003132>))
 - 各位の平方和が n になる最小の数である。1つ前の3は111、次の5は12。(オンライン整数列大辞典の数列 A055016 (<https://oeis.org/A055016>))
 - 各位の立方和が8になる最小の数である。次は20。(オンライン整数列大辞典の数列 A055012 (<https://oeis.org/A055012>))
 - 各位の立方和が n になる最小の数である。1つ前の7は1111111、次の9は12。(オンライン整数列大辞典の数列 A165370 (<https://oeis.org/A165370>))
 - 各位の積が2になる最小の数である。次は12。(オンライン整数列大辞典の数列 A199986 (<https://oeis.org/A199986>))
 - 各位の積が2になる数で最小の素数である。次は211。(オンライン整数列大辞典の数列 A107612 (<https://oeis.org/A107612>))
 - 異なる平方数の和で表せない31個の数の中で最小の数である。次は3。
 - 以下のような無限多重根号の式で表せる。

$$2 = \sqrt{2 + \sqrt{2 + \sqrt{2 + \sqrt{2 + \cdots}}}}, 2 = \sqrt{6 - \sqrt{6 - \sqrt{6 - \sqrt{6 - \sqrt{\cdots}}}}}$$

$$2 = \sqrt[3]{6 + \sqrt[3]{6 + \sqrt[3]{6 + \sqrt[3]{6 + \cdots}}}}, 2 = \sqrt[3]{10 - \sqrt[3]{10 - \sqrt[3]{10 - \sqrt[3]{10 - \cdots}}}}$$

2 の累乗値

2^2	2^3	2^4	2^5	2^6	2^7	2^8	2^9	2^{10}	2^{11}	2^{12}	2^{13}	2^{14}	2^{15}	2^{16}	2^{17}	2^{18}	2^{19}	2^{20}	2^{21}
4	8	16	32	64	128	256	512	1,024	2,048	4,096	8,192	16,384	32,768	65,536	131,072	262,144	524,288	1,048,576	2,097,152
2^{22}		2^{23}		2^{24}		2^{25}		2^{26}		2^{27}		2^{28}		2^{29}					
4,194,304		8,388,608		16,777,216		33,554,432		67,108,864		134,217,728		268,435,456		536,870,916					

その他 2 に関するここと

- 様々な物事を2つの極に集める傾向が強くなることを、「二極集中」と言う。
- 「二者択一」とは2つの物事に対して、いずれか一方を選択することを言う。
- 2 は、核物理学において、8, 20, 28, 50, 82, 126 と共に、原子核中の陽子、もしくは、中性子の数がこれらの数である場合、その原子核は安定しやすくなる、魔法数の一つとして知られている。
- 整数において、2で割り切るものは偶数とする。

言語・表記

- 和語系数詞の「ふた」は本来単独で用いることができず、「ふた-つ（2つ）」「ふた-り（2人）」「ふた-くみ（2組）」などのように接尾辞（助数詞）を伴って用いられる。ただし、発音上で他の数と紛らわしさを避けるために特に「ふたじゅうふた（22）」、「フタフタマルマル（22:00）」などと呼ぶことがある。
- 英語圏では、2 (two) の発音が“to”と同じであることから、“to”的意味で 2 と表記することがある。

例：“Peer to Peer” → “P2P”

- 花札を用いて行われるゲームの1つおいちよかぶでは、2 を「ニゾウ」と呼ぶ。
- 2の接頭辞：bi（拉）、di、dy（希）
 - bicycle（二輪車）、biennale（ビエンナーレ、2年に1回）、dioxide（二酸化物）、dyad（対、ペア）、など。化学分野の接頭辞「ディ（ジ）」。
- 2倍、2重のことをダブル（double）、 $\frac{1}{2}$ をハーフ（half）という。
- 二人組をデュオ、二重奏をデュエットという。
- 通常の視力検査では、測ることのできる最大の視力は2.0である。

2の付く言葉

- 2 は対立や背反の意味を伴うことが多い。例：「二者」「二分化」「二股」
- 二頭政治（diarchy）：2者の最高権力者から成る政治形態である。
- “○○2.0”という使い方で、「次世代の○○」のような意味に使われることがある。→ Web 2.0
- 日本では双生児のことを、俗に二子・双子（ふたご）と呼んでいる。ちなみに、ふたご座という星座も存在する。
- 麻雀の和了役（あがり役）に二盃口という役が存在する。また、ローカルルールに二翻縛り、昭和ルールとして2翻付け足して公式の翻数とする「パンパン」ルールが存在する。
- 二線路
- 二人三脚
- 二次創作
- 二次災害
- 第二次世界大戦
- ことわざ・四字熟語
 - 一石二鳥
 - 二者択一
 - 二兎を追う者は一兎をも得ず

- 天は二物を与えず

第2のもの

- 西暦2年
- 紀元前2年
- 原子番号2の元素はヘリウム(He)である。
- 年始から数えて2日目は1月2日。
- 太陽系第2惑星は金星である。太陽に近い順に数えて2番目の惑星もある。
- タロットの大アルカナでは女教皇。
- 易占の六十四卦で第2番目の卦は、坤為地。
- 第2代天皇は綏靖天皇とされる。
- 2番目の元号は白雉である。
- 日本の2代目の内閣総理大臣は、黒田清隆。
- 大相撲の第2代横綱は綾川五郎次である。
- 第2代殷王は外丙である。
- 第2代周王は成王である。
- 第2代ローマ教皇はリヌス（在位:66年?-78年?）である。
- 日本で2番目に開局した地上波テレビ局はラジオ東京テレビジョン（KRTテレビ）であり、現在のTBSテレビである。
- 第2代アメリカ合衆国大統領は、ジョン・アダムズである。
- クルーンにおける第2番目のスーラは雌牛である。全スーラ中、最長の287節を持つ。
- 五十音順における2番目は「い」である。
- 英語のアルファベット順における2番目はbである。

番号

- 野球で守備番号2番は捕手。
 - これに因み、背番号を2にする捕手（元阪神タイガースの城島健司など）も存在する。
- サッカーの背番号2番は、右サイドバック(RSB)が付けることが多い。
- 自動車で、普通自動車のうち11人以上乗れる車（主にバス）のナンバープレートの分類番号の上1桁には2が付けられる（2ナンバーともいう）。
- 自動車のナンバープレートの希望番号制で「・・・2」は、かつて抽選対象の番号だったが、2001年1月4日に抽選対象から外された。なお、軽自動車については、2005年の分類番号3桁化開始当初から抽選不要であるため、一般払い出しにおける各平仮名の最初の番号となっている。
- NHK教育テレビの地上デジタル放送のリモコンキーIDは日本全国共通で2。BSデジタルのID2(BS102)は、かつてはBS2で、NHK BS1のマルチ編成休止中はID1(BS101)と同内容。NHK BS8KのリモコンキーIDも2。
- 秋田県鹿角市、長野県北信・東信・松本盆地、福井県小浜市、近畿2府4県、岡山県津山市、愛媛県東予地方、沖縄本島のNHK総合テレビおよびKBCテレビの北九州中継局のVHFアナログテレビは2ch（上記各局はリモコンキーIDが全て1）。秋田県秋田平野、福島県中通り、静岡県静岡市、岐阜県高山市、愛媛県松山平野、熊本県熊本平野等はNHK教育テレビのアナログテレビも2ch。
- JIS X 0401、ISO 3166-2:JPの都道府県コードの「02」は青森県。

固有名詞

- マツダ・2（旧日本名・デミオ）
- トヨタ・マークII
- 2(小説)-野崎まどの小説の題名。
- 2((G)I-DLEのアルバム)
- II(林部智史のアルバム)-林部智史のアルバム名。読みはセカンド。

2個1組の概念

- 0と1(二進法)
- 有と無

- 開と閉（門扉）
- 白と黒
- 善と惡
- 生と死
- 表と裏（方位）
- 陰と陽
- 正と負
- 男と女（ヒトの性別）
- 雄と雌（動植物の性別）
- 大と小
- 勝と敗
- 前と後
- 右と左
- 上と下
- 内と外
- 静と動
- 与党と野党（政治界の与野党）
- 天と地
- 偶数と奇数（丁と半、数的概念）
- 月と日
- 月と星
- 金と銀
- 受動と能動
- 北と南
 - N極とS極
 - 北極と南極
- 物と事
- 売と買
- 成功と失敗
- 衆議院と参議院（日本での二院制）
- 新と旧
- 文と武。両立することを「文武両道」と言う。現代では勉学とスポーツを両立させること。
- 若と老

符号位置

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
2	U+0032	1-3-17	2 2	DIGIT TWO
2	U+FF12	1-3-17	２ ２	FULLWIDTH DIGIT TWO
2	U+00B2	1-9-16	² ²	SUPERSCRIPT TWO
2	U+2082	-	₂ ₂	SUBSCRIPT TWO
২	U+09F5	-	৵ ৵	BENGALI CURRENCY NUMERATOR TWO

	U+0F2B	-	༫ ༫	TIBETAN DIGIT HALF TWO
	U+136A	-	፪ ፪	ETHIOPIC DIGIT TWO
	U+2161	1-13-22	Ⅱ Ⅱ	ROMAN NUMERAL TWO
	U+2171	1-12-22	ⅱ ⅱ	SMALL ROMAN NUMERAL TWO
	U+2461	1-13-2	② ②	CIRCLED DIGIT TWO
	U+2475	-	⑵ ⑵	PARENTHEZIZED DIGIT TWO
	U+2489	-	⒉ ⒉	DIGIT TWO FULL STOP
	U+24F6	1-6-59	⓶ ⓶	DOUBLE CIRCLED DIGIT TWO
	U+2777	1-12-2	❷ ❷	DINGBAT NEGATIVE CIRCLED DIGIT TWO
	U+2781	-	➁ ➁	DINGBAT CIRCLED SANS-SERIF DIGIT TWO
	U+278B	-	➋ ➋	DINGBAT NEGATIVE CIRCLED SANS-SERIF DIGIT TWO
	U+3193	-	㆓ ㆓	IDEOGRAPHIC ANNOTATION TWO MARK
	U+3221	-	㈡ ㈡	PARENTHEZIZED IDEOGRAPH TWO
	U+3281	-	㊁ ㊁	CIRCLED IDEOGRAPH TWO
	U+4E8C	1-38-83	二 二	CJK Ideograph, number two
	U+5F0D	1-48-17	弍 弍	CJK Ideograph, number two
	U+5F10	1-38-85	弐 弐	CJK Ideograph, number two
	U+8CAE	1-76-41	貮 貮	CJK Ideograph, number two

貳	U+8CB3	1-76-40	貳 貳	CJK Ideograph, number two
॥	U+10108	-	𐄈 𐄈	AEGEAN NUMBER TWO
\/\/	U+10859	-	𐡙 𐡙	IMPERIAL ARAMAIC NUMBER TWO
ـ	U+10917	-	𐤗 𐤗	PHOENICIAN NUMBER TWO
፩	U+10A41	-	𐩁 𐩁	KHAROSHTHI DIGIT TWO
፪	U+10A7E	-	𐩾 𐩾	OLD SOUTH ARABIAN NUMBER TWO
ܾ	U+10B59	-	𐭙 𐭙	INSCRIPTIONAL PARTHIAN NUMBER TWO
ܶ	U+10E61	-	𐹡 𐹡	RUMI DIGIT TWO
=	U+1D361	-	𝍡 𝍡	COUNTING ROD UNIT DIGIT TWO
߲	U+1F103	-	🄃 🄃	DIGIT TWO COMMA
߳	U+1D7DA	-	𝟚 𝟚	MATHEMATICAL DOUBLE-STRUCK DIGIT TWO
ߴ	U+1D7F8	-	𝟸 𝟸	MATHEMATICAL MONOSPACE DIGIT TWO
ߵ	U+1D7D0	-	𝟐 𝟐	MATHEMATICAL BOLD DIGIT TWO
߶	U+1D7E4	-	𝟤 𝟤	MATHEMATICAL SANS-SERIF DIGIT TWO
߷	U+1D7EE	-	𝟮 𝟮	MATHEMATICAL SANS-SERIF BOLD DIGIT TWO

他の表現法

関連項目

	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>2</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>二</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>ふたつ</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>two</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>second</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>II</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
	<u>ii</u>

- Category:数 (数の一覧)

- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 ... 1000 ... 10000
- -2
- $\frac{1}{2}$
- $\sqrt{2}$

- 西暦2年 紀元前2年 2002年 1902年 2世紀 令和2年 平成2年 昭和2年 大正2年 明治2年 2月
- 名数一覧
- 2号線 地下鉄2号線 環状2号線 (曖昧さ回避)
- 第2王朝 (曖昧さ回避)
- ラテン文字のアルファベット二文字組み合わせの一覧
- ツヴァイ (ドイツ語)

漢数字

- 片仮名の「二」に酷似する。
- Unicode康熙部首 (Unicode Kangxi Radicals) の「二」 (U+2F06; 二部) に酷似する。

2桁までの自然数

(0)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
60	61	62	63	64	65	66	67	68	69
70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
80	81	82	83	84	85	86	87	88	89
90	91	92	93	94	95	96	97	98	99

▪ 太字で表した数は素数である。



3

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

3（三、参、參、弐、さん、み、みつ、みつ）は、自然数または整数において、2の次で4の前の数である。

英語では、基数詞でthree、序数詞では、3rd, thirdとなる。ラテン語では tres（トレース）。

数学での性質

- 3は2番目の素数である。1つ前は2、次は5。
 - 自然数において3は2番目の奇数である。1つ前は1、次は5。
 - 約数の和は4。
 - 約数の和が平方数になる2番目の数である。1つ前は1、次は22。
 - 約数の和が2の累乗数になる2番目の数である。1つ前は1、次は7。
 - 約数を2個もつ2番目の数である。1つ前は2、次は5。
 - 約数を n 個もつ n 番目の数である。1つ前は1、次は25。
(オンライン整数列大辞典の数列 A073916 (<https://oeis.org/A073916>))
 - ガウス素数であり、有理整数でもあるものの中では最小である。
 - アイゼンシュタイン整数環においては、 $3 = -\omega^2(1-\omega)^2$ と分解される。
 - 3の倍数は、「三つに分けても整数である」性質を持つ。しかし、2の倍数が「偶数」に対して、3の倍数には決まった名称が無い。
 - 数字根が3、6、9のいずれかになる唯一の素数である。
 - $3 = 2^2 - 1$
 - 2番目のメルセンヌ数である。1つ前は1、次は7。
 - 最小のメルセンヌ素数である。次は7。
 - $p = 3$ のときの $2^p - 1$ で表せる 7 は2番目のメルセンヌ素数である。
 - 最小のスーパー素数である。次は5。
 - 4番目のフィボナッチ数である。1つ前は2、次は5。
 - 2番目のフィボナッチ素数である。1つ前は2、次は5。
 - 2番目のリュカ数である。1つ前は1、次は4。

<u>2</u> ← <u>3</u> → <u>4</u>	
素因数分解	3 (素数)
二進法	11
三進法	10
四進法	3
五進法	3
六進法	3
七進法	3
八進法	3
十二進法	3
十六進法	3
二十進法	3
二十四進法	3
三十六進法	3
ローマ数字	III
漢数字	三
大字	参
算木	
位取り記数法	三進法



「三」の筆順

- 最小のリュカ素数である。次は7。
- $3 = 1 + 2$
 - 2番目の三角数である。1つ前は1、次は6。
 - 三角数では唯一の素数である。
 - $3 = 0 + 1 + 2$
 - 最小の3連続整数和で表せる数である。ただし負の数を含むとき1つ前は0、次は6。
- 最小の $8n + 3$ 型の素数であり、この類の素数は $x^2 + 2y^2$ と表せるが、 $3 = 1^2 + 2 \times 1^2$ である。次は11。
 - $3 = 1 \times 2 + 1$ より最小のプロス数である。次は5。
 - 最小のプロス素数である。次は5。
- $3 = 2^1 + 1$
 - 最小のフェルマー素数である。次は5。
 - n がフェルマー素数ならば正 n 角形をコンパスと定規だけで作図できる。 3 はフェルマー素数なので正三角形もコンパスと定規だけで作図できる。 n が2の累乗数の場合や2の累乗数と複数個のフェルマー素数（互いに異なる）の積であっても成り立つ。
- $3 = 2^1 \times 3^0 + 1$
 - 2番目のピアポント素数である。1つ前は2、次は5。オンライン整数列大辞典の数列 A005109 (<https://oeis.org/A005109>)
- 最小の完全トーシェント数である。次は9。
- $p, p + 2$ が共に素数となる最小の数。双子素数といい5との組(3, 5)が該当する。次は(5, 7)。また(3, 5, 7)は唯一の三つ子素数。
- 2番目のソフィー・ジェルマン素数である。1つ前は2、次は5。
- $\frac{1}{3} = 0.\underline{3}333\dots$ (下線部は循環節で長さは1)
 - 逆数が循環小数になる数で循環節が1になる最小の数である。次は6。(オンライン整数列大辞典の数列 A070021 (<https://oeis.org/A070021>))
 - 循環節が n になる最小の数である。次の2は11。(オンライン整数列大辞典の数列 A003060 (<https://oeis.org/A003060>))
- $3! - 1 = 5$ となり、 $n! - 1$ の形で階乗素数を生む最小の数である。次は4。
- $3! + 1 = 7$ となり、 $n! + 1$ の形で階乗素数を生む3番目の数である。1つ前は2、次は11。
 - 現在知られている中で、 $n! \pm 1$ の形で共に素数を生む唯一の数である。
- 十進法では、 $10 - 1 = \underline{9} = 3^2$ なので、その各行の数字和が3の倍数であれば、3の倍数になる(数字根、九去法)。

- 例：195の各位の数字の和は $1 + 9 + 5 = 15$ で 3 の倍数となるので、195は3で割り切れる。また各桁の数字を入れ替えても各位の数字の和は変わらないので 159, 519, 591, 915, 951 も全て3の倍数である。
- 平面図形は、3個の点を以って初めて形成される。3つの頂点と辺を持つ平面図形を三角形という。正三角形においては、重心と頂点を結ぶ3本の線分の間隔（中心角）と、外角の大きさは 120° となる。 $(360 \div 3 = 120)$
 - 三角法は、直角三角形の各辺と角の大きさの関係を体系化したもので、それから三角関数が派生した。また、主に用いられる三角関数は \sin, \cos, \tan の3種類である。
- 整数の中で最も円周率に近い。
- 3の平方根すなわち $\sqrt{3} = 1.7320508075\dots$ の覚え方
 - 「人並みにおごれやおなご（女子）」
- 3を含むピタゴラス数
 - $3^2 + 4^2 = 5^2$
- ピタゴラス数である3数のうち少なくとも1つは3の倍数である。
- 九九では1の段で $1 \times 3 = 3$ (いんさんがさん)、3の段で $3 \times 1 = 3$ (さんいちがさん) と2通りの表し方がある。
- $3 = 1 + 1 + 1$
 - $3 = 1^0 + 1^1 + 1^2$
 - $a = 1$ のときの $a^0 + a^1 + a^2$ の値とみたときは7。
 - $a^0 + a^1 + a^2$ で表せる最小のメルセンヌ素数である。次は7。
 - $a^0 + a^1 + a^2$ で表せる最小の三角数である。次は 21。
 - $a^0 + a^1 + a^2$ で表せる最小のハーシャッド数である。次は7。
 - $3 = 1^2 + 1^2 + 1^2$
 - 3つの平方数の和1通りで表せる最小の数である。次は 6。 (オンライン整数列大辞典の数列 A025321 (<https://oeis.org/A025321>))
 - $3 = 1^3 + 1^3 + 1^3$
 - 3つの正の数の立方数の和1通りで表せる最小の数である。次は 10。 (オンライン整数列大辞典の数列 A025395 (<https://oeis.org/A025395>))
 - 3つの正の数の立方数の和 n 通りで表せる最小の数である。次の2通りは 251。 (オンライン整数列大辞典の数列 A025418 (<https://oeis.org/A025418>))
- 各位の和が3になるハーシャッド数は 100 までに 4 個、1000 までに 10 個、10000 までに 20 個ある。
 - 各位の和が3になる数は全てハーシャッド数である。このような性質を持つ自然数は、十進法では 1, 3, 9 のみである。

- 3番目のハーシャッド数である。1つ前は2、次は4。
 - 3を基とする最小のハーシャッド数である。次は12。
 - 各位の和が3になる数で素数になる唯一の数である。
- 各位の平方和が9になる最小の数である。次は30。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A003132 \(https://oeis.org/A003132\)\)](https://oeis.org/A003132)
 - 各位の平方和が n になる最小の数である。1つ前の8は22、次の10は13。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A055016 \(https://oeis.org/A055016\)\)](https://oeis.org/A055016)
- 各位の立方和が27になる最小の数である。次は30。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A055012 \(https://oeis.org/A055012\)\)](https://oeis.org/A055012)
 - 各位の立方和が n になる最小の数である。1つ前の26は11222、次の28は13。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A165370 \(https://oeis.org/A165370\)\)](https://oeis.org/A165370)
- 各位の積が3になる最小の数である。次は13。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A034050 \(https://oeis.org/A034050\)\)](https://oeis.org/A034050)
 - 各位の積が3になる数で素数になる最小の数である。次は13。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A107689 \(https://oeis.org/A107689\)\)](https://oeis.org/A107689)
- 3の累乗数は、十進法や二十進法においては、一の位が $3 \rightarrow 9 \rightarrow 7 \rightarrow 1 \rightarrow 3$ で循環する。
- 3, 4, 5の三連続整数の三辺でできる三角形の面積が整数(6)となる最初の組である。次は13, 14, 15。
- 異なる平方数の和で表せない31個の数の中で2番目の数である。1つ前は2、次は6。
- 約数の和が3になる数は1個ある。(2) 約数の和1個で表せる2番目の数である。1つ前は1、次は4。
 - 約数の和が奇数になる2番目の奇数である。1つ前は1、次は7。
- 3番目の三角数は6で1桁の最大数になる。いいかえると自然数を1から3まで加えていくと1桁最大数になる。次は13。[\(オンライン整数列大辞典の数列 A095863 \(https://oeis.org/A095863\)\)](https://oeis.org/A095863)
- 2番目の幸運数である。1つ前は1、次は7。
 - 唯一の幸運数かつソフィー・ジェルマン素数である。
 - 3番目の幸運数かつフィボナッチ数の要素である。1つ前は1、次は13。
 - 最小の幸運数かつフィボナッチ素数である。次は13。
 - 2番目の幸運数かつリュカ数である。1つ前は1、次は7。
 - 最小の幸運数かつリュカ素数である。次は7。
 - 最小の幸運数かつスーパー素数である。次は31。
 - 唯一の幸運数かつフェルマー素数である。
- フェルマーの最終定理において、 $a^n + b^n = c^n$ ($3 \leq n$) を満たす自然数はない。
- 以下のような無限多重根号の式で表せる。

$$3 = \sqrt{6 + \sqrt{6 + \sqrt{6 + \sqrt{6 + \cdots}}}}, 3 = \sqrt{12 - \sqrt{12 - \sqrt{12 - \sqrt{12 - \cdots}}}}$$

- $3 = \sqrt{1 + 2\sqrt{1 + 3\sqrt{1 + \cdots}}}$

- 上記の式はシュリニヴァーサ・ラマヌジャンがインド数学会雑誌に投稿した式である^[1]。

その他3に関すること

- この世界の空間の次元数は3であると広く信じられている。縦、横、高さの3方向に広がりを持つ空間を3次元空間という。
- 故障や障碍の許されない重要なシステムでは、冗長性を高めるために正・副・予備の三重構成が取られることが多い。
「フォールトトレラントシステム」を参照
- ヘーゲル哲学の弁証法における統合の過程では、2から3を生み出すと言われている。（原文：The process of synthesis in Hegelian dialectic creates three-ness from two-ness）
- 日本の裁判制度は三審制である。
- 野球では、打者がストライクを3回取られると三振となる。また、攻撃側チームがアウトを3回取られると攻守交代となる。また、守備番号3は一塁手を指す。
- この野球ルールになぞらえたアメリカ合衆国の刑罰制度を「三振法」と呼ぶ。
- 三曲合奏は三味線、箏、胡弓による合奏。明治以降胡弓の代わりに尺八が用いられることが多い。
- プロレスでは両肩をマットに押し付けられて3カウント取られるとフォール敗けである。
- アーサー・C・クラークのSF小説『宇宙のランデブー』には、何もかもが3つで1組になっている異星人の人工天体「ラーマ」が登場する。作品自体も後に続編が2つ書かれて三部作となっている。
- 小中学校では長期休暇の前に「三つの車のお世話にならない」と言う教育指導があることがある。三つの車とは一般的にパトカー、救急車、不審な車であり、それぞれ、補導、怪我や病気、犯罪に巻き込まれないことを意味する。
- 日本の中学校の修業年限は3年間である。
- インスタントラーメンの多くは調理時間が3分間である。
- ウルトラマンの地球での活動時間は最大3分間と設定されている。
- 『太陽戦隊サンバルカン』のエンディング曲『若さはプラズマ』は、三つであることを謳った内容である。
- 日本では古来「三」の字は「御」の字の代わりとして使われてきた。
- 「3」の書体は、ひらがなの「ろ」のような形をした書体が使われることもある。

- ボクシングではセンサク・ムアンスリン（タイ）が世界最短キャリアとなる3戦目で世界王座奪取を果たしている。
- 熟語を作る際に、一つ組の「独」、二つ組の「対」「偶」に続いて、三つ組には「鼎」を充てる。これは、鼎が三本の脚を持つ事に因む。用例として、「鼎談」「鼎立」など。
- 日本では「三つ指をつく」というお辞儀の作法があり、正座して人差し指、中指、薬指の3本の指を地につきながら頭を下げるのが丁寧な挨拶とされる。
- 俳句・川柳は五・七・五の3句から成る。
- アンモニア分子の化学式はNH₃である。

自動車の名称

- BMW・3シリーズ - BMW社製の乗用車。
- マツダ・3（旧日本名：アクセラ） - マツダ製の乗用車。
- マツダ・サバンナ (RX-3) - マツダ製の乗用車。
- ルノーサムスン・SM3 - ルノーサムスン製の乗用車。
- ルノー・3 - フランスの自動車会社ルノーの乗用車。
- テスラ・モデル3 - テスラ製の乗用車。

言語・表記

- 和語系数詞の「み」「みい」は、数を数える場合を除いて単独で用いる例はなく、「みつ-つ（3つ）」「みつ-か（3日）」「み-ばん（3晩）」「み-けた（3桁）」「み-たび（3度）」などのように接尾辞（助数詞）を伴った形で用いられる。
- 「三人」は和語系数詞で「みたり」と読む。しかし現代日本語ではほとんど用いられず、漢語系数詞で「さんにん」と読むのが普通である。
- 中国語では、三(sān)は生(shēng)に音が似ているので、幸運の数字だと考えられている。逆に、四(sì)は死(sǐ)に音が似ているので、凶運の数字だと考えられている。
- ベトナムでは、死と発音が同じ4よりも惨に通じる3が嫌われてきた。
- 国際音声記号（IPA記号[ʒ]）とほぼ同形であることから、X-SAMPAでは非円唇中舌広半母音を表す。
- 花札を用いて行われるゲームの一つおいちょかぶでは、3を「サンタ」と呼ぶ。
- 3の接頭辞: tri, tre (羅、希など印欧語)
 - 例: トライアングル (triangle)、トリコロール (仏: tricolore、英: tricolour)
 - 三人組や三重奏をトリオ (trio) という。
 - 3倍や3重をトリプル (triple) という。
 - 他にも、三つ組を意味する語には、トロイカ (troika)、ギリシャ語系のトリアド (triad) という語がある。なお、トリアドの同系語として、モナド (monad, ソロ、単体)、テ

ドラド (tetrad, カルテット、四つ組) 、エニアド (enniad, ノネット、九つ組) などがある。

- 三つのどれも実現困難な様相を、三竦みやトリレンマ (trilemma) という。

第3のもの

- 原子番号 3 の元素はリチウム (Li) である。
- 太陽系第3惑星は地球である。
- トランプの大富豪では、3のカードは最も弱い。
- タロットの大アルカナでIIIは女帝。
- 易占の六十四卦で第3番目の卦は、水雷屯。
- 年始から数えて3日目は1月3日。
- 日本の3代目の内閣総理大臣は、山縣有朋。
- 日本の3番目の元号は朱鳥。
- 十二支の第3は寅。
- 千支の第3は丙寅。
- 大相撲の第3代横綱は丸山権太左衛門である。
- 三琵琶、三味線、胡弓では低い方から3番目の弦（糸）、箏では向こうから3番目の弦。
- 国や地方公共団体（第一セクター）と民間企業（第二セクター）が共同で出資して設立された企業・団体が第三セクター（鉄道なら第三セクター鉄道）。
- 第三のビール
- 第三京浜道路
- 第三帝国
- 台風3号
- 第3代殷王は中壬である。
- 第3代周王は康王である。
- 第3代ローマ教皇はアナクレトゥス（在位：78年?～91年?）である。
- 鉄道では、
 - 集電のために3本のレールを引く方式を第三軌条方式という。
 - 軌間が異なる車両の乗り入れのために3本レールを引くことを三線軌条とい。
 - 鉄道施設のみを所有し、自ら営業を行わず他社に施設を貸し出す鉄道事業者を第三種鉄道事業者とい。
- クルアーンにおける第3番目のスーラはイムラーン家である。

- 3番目の素数は5。

番号

- サッカーにおいて、1人で1試合に3点（以上）取ることを英語でハットトリック、イタリア語ではトリプレッタと言う。
- サッカーにおける背番号3は、主にディフェンダーに割り当てられる。
- 背番号3を永久欠番とするサッカークラブ（括弧内は選手名）
 - インテル（ジャチント・ファッケッティ）
 - ACミラン（パオロ・マルディーニ）
 - 横浜F・マリノス（松田直樹）
- 背番号3を永久欠番とする日本プロ野球球団（括弧内は選手名）
 - 読売ジャイアンツ（長嶋茂雄）
 - 広島東洋カープ（衣笠祥雄）
 - かつては西鉄ライオンズ（現・埼玉西武ライオンズ）でも大下弘の背番号3を永久欠番としたが、1968年に東映フライヤーズ（現・北海道日本ハムファイターズ）の監督に就任したのを機に、自ら永久欠番を返上した。
- 背番号3を永久欠番とするメジャーリーグベースボール球団（括弧内は選手名）
 - ニューヨーク・ヤンキース（ベーブ・ルース）
 - シカゴ・ホワイトソックス（ハロルド・ベインズ）
 - クリーブランド・ガーディアンズ（アール・アベリル）
 - ミネソタ・ツインズ（ハーモン・キルブルー）
- 3ナンバーは、普通乗用車（全長4.7m以上、全高2.0m以上、全幅1.7m以上、排気量2000cc超のいずれかを満たす乗用車）を指す。
- 自動車のナンバープレートの希望番号制度で、自動車登録番号標のみ「...3」は抽選対象番号であったが2001年1月4日に抽選番号から外された。しかし2006年5月18日から品川・横浜・大阪・神戸ナンバーで再び抽選番号になった。
- 同じくナンバープレートの希望番号制度では、希望番号であることを表示するために分類番号に「3」が付けられる。軽自動車が下2桁83、登録車が30以降が付けられる。
- JIS X 0401、ISO 3166-2:JPの都道府県コードの「03」は岩手県。

テレビのチャンネル

- 地上デジタル放送のリモコンキーID 3は、NHK総合テレビの北海道・青森県・宮城県・富山県・岐阜県・愛知県・三重県・鳥取県・島根県・徳島県・福岡県・鹿児島県で使用。これらの道県では、他ではNHK総合テレビのIDとして割り当てられている「1」を、アナログ親局が1chだった民放が使用しているためであり、更にこれらの道県はNHK総合テレビの

アナログ親局も岐阜・三重・島根の各県以外および北海道の札幌地方と網走地方・福岡県西部で **3ch** であった（これ以外でも、広島県・長崎県・大分県でもNHK総合テレビのアナログ親局が3chであった）。

- 民放ではJNN系列局の中国放送（広島県）・テレビ山口・長崎放送・熊本放送・大分放送・琉球放送（沖縄県）、FNS系列局のサガテレビ、FNS・NNN・ANNのクロスネット局であるテレビ宮崎、独立局のとちぎテレビ・群馬テレビ・テレビ埼玉・千葉テレビ放送・テレビ神奈川・びわ湖放送（滋賀県）・サンテレビジョン（兵庫県）で使用。
- アナログVHFテレビでは関東地方一円の他に福島県会津盆地、山梨県甲府盆地、福井県福井平野、岡山县岡山平野と香川県中讃地域等でNHK教育テレビに3chが割り当てられている。静岡県の伊豆半島東部でもNHK教育テレビは「3チャン」で通じることが多い。
- NHKデジタル衛星ハイビジョン→NHK BSプレミアムのデジタルIDは3。

固有名詞

- 曲名
 - 「三つ恋慕」 - 作曲者不詳の地歌手事もの曲。三弦、箏、胡弓を詠んだ曲。
 - 「三津山」 - 光崎検校作曲の地歌手事もの曲。大和三山の伝説に因んだ曲。
 - 「三段の調」 - 久本玄智作曲の箏曲。
 - 「三つの民謡調」 - 宮城道雄作曲の箏合奏曲。
 - 「三弦（三絃）」 - 三味線の別称。特に三曲で用いる。
 - 「3カウント」 - ゆずの楽曲。
- アルバムタイトル
 - 参 - HIGH and MIGHTY COLORの3枚目のアルバム。
 - 3（スリー） - doaの3枚目のアルバム。
 - 3 (drai) - SOFT BALLETの2枚目と3枚目のアルバムの間に発表されたミニアルバム。
 - 3.0(さんてんぜろ) - Chicago Poodleの3枚目のアルバム。
 - 3 (キリンジのアルバム) - キリンジのアルバム。
- 第三銀行は、明治期のナンバー銀行第三國立銀行とは別途に命名された、新ナンバー銀行。
- 三和銀行（現・三菱UFJ銀行）の名は、3行合併により設立されたことに由来する。
- 3（スリー）は、イギリスのロックバンド。
- 三国志
- 3 - 香港最大の通信会社ハチソン・ワンポアが展開している携帯電話サービスブランド。香港のほかヨーロッパやオーストラリアで展開している。名前の由来は第3世代移動通信システムを表す3Gから。
- 3COINS - パルが運営する300円を中心とする雑貨を販売する店舗。

3の付く地名

- 三重県
- 青森県三沢市
- 青森県三戸郡三戸町
- 秋田県山本郡三種町
- 福島県田村郡三春町
- 埼玉県三郷市
- 埼玉県入間郡三芳町
- 神奈川県三浦市
- 新潟県三条市
- 静岡県三島市
- 兵庫県三田市
- 広島県三原市
- 広島県三次市
- 徳島県三好市

三個一組の概念

「世界三大一覧」および「日本三大一覧」も参照

- 三色
 - 色料の三原色: マゼンタ・シアン・イエロー。
 - 光の三原色: 赤・青・緑。
 - 信号機三色: 緑・黄・赤。
- 物質の三態: 固体・液体・気体。
- 徳川御三家: 尾張・紀州・水戸。
- 御三卿: 一橋・清水・田安
- 三管領: 斯波氏・細川氏・畠山氏。
- 3K
 - 職種: きつい・汚い・危険
 - 群馬県の名物: 空つ風・雷・かかあ天下
- 3R - 環境配慮に関するキーワード。減らす (Reduce) 、再使用 (Reuse) 、再利用 (Recycle) 。
- 3S - 野球・ソフトボールの盗塁に必要な技術。スタート (Start) 、スピード (Speed) 、スライディング (Sliding) 。

- 三権: 司法・立法・行政。
- 三原則
 - 非核三原則: 核兵器を持たない・作らない・持ち込ませない。
 - ロボット工学三原則: 人間への危害禁止・命令服従・自己保存
 - ジャンプ三原則: 友情・努力・勝利
- 三種の神器: 皇室に伝わる三種の神器。
- 三宝: 仏教における三つの宝物。
- 三国協商: イギリス・フランス・ロシア帝国。
- 三国干渉: フランス・ドイツ帝国・ロシア帝国。
- 三国志: 魏・吳・蜀。
- 朝鮮史における三国時代:
 - 三国時代: 高句麗・新羅・百濟。
 - 後三国時代: 新羅・後高句麗・後百濟。
- 琉球史における三国時代: 三山時代
- 三国同盟:
 - 甲相駿三国同盟: 後北条氏・武田氏・今川氏。
 - 第一次世界大戦前に締結された三国同盟: ドイツ帝国・オーストリア・イタリア。
 - 日独伊三国軍事同盟: 日本、ナチス・ドイツ、イタリア。
- 3B政策: ベルリン・ビザンチウム・バグダード。
- 3C政策: ケープタウン・カイロ・コルカタ。
- 3S政策: スクリーン・スポーツ・セックス。
- 三聖: 釈迦・孔子・キリスト。
- 三蹟: 小野道風・藤原佐理・藤原行成。
- 局所銀河群を構成する3つの主要な銀河: 天の川銀河・アンドロメダ銀河・さんかく座銀河。
- ギリシャの三大作図問題: 角の三等分問題・立方体倍積問題・円積問題。
- 三段論法: 大前提・小前提・結論。
- 三ちゃん農業: 爺ちゃん・婆ちゃん・母ちゃん。
- 三頭政治 (triarchy): ポンペイウス・カエサル・クラッスス、オクタヴィアヌス・アントニウス・レピドゥス。
- 三筆: 嵐嶽天皇・空海・橘逸勢。
- 日本三景: 天橋立・松島・巖島。
- 三大洋: 太平洋・大西洋・インド洋。
- 労働三権: 団結権・団体交渉権・団体行動権。
- 労働三法: 労働組合法・労働基準法・労働関係調整法。

- トリヴァルガ: アルタ・カーマ・ダルマ。インド人の人生の三大目的。
- 中国人の三大願望: 福・禄・寿。
- 世界三大珍味: キャビア・トリュフ・フォアグラ。
- 三種の神器: 天叢雲剣・八咫鏡・八尺瓊勾玉。皇位継承に必要とされた神器。
- 三種の神器(電化製品): 白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫
- 3C: カラーテレビ・自動車・クーラー
- 三猿: 見ざる・言わざる・聞かざる(不見不言不聞の訳語に「猿」をかけたもの)
- 三大栄養素: タンパク質・炭水化物・脂肪。
- 選挙の三バン: 地盤・看板・鞄。
- 三元牌: 麻雀における牌の種類の呼び方。白・発・中の三種類。
- 天地人 - 天・地・人
- 東方の三博士: バルタザール・メルキオール・カスパール。
- 運命の三姉妹: ノルン (ウルズ・ヴェルザンディ・スクルド: 北欧神話)、モイライ (クロト・ラケシス・アトロポス: ギリシア神話)。
- 黒い三連星: ガイア・オルテガ・マッシュ。『機動戦士ガンダム』に登場するエースパイロット三人組。
- 野球の三冠王: 打率・打点・本塁打
- 三部作
- 三すくみ
 - じゃんけん: グー・チョキ・パー。
 - 虫拳: ヘビ・カエル・ナメクジ。
- メダル: 金メダル・銀メダル・銅メダル。
- 北陸地方の三県: 石川県・富山県・福井県
- 財閥御三家: 三井家・岩崎家・住友家のこと。
- 九州の政令市: 福岡市・北九州市・熊本市
- 京阪神: 兵庫県・大阪府・京都府
- 川崎睦会旧構成三社: 川崎重工業・川崎製鉄・川崎汽船
- 三種の神器(ザ・キング・オブ・ファイターズ): 草薙・八神・神楽。
- 日本サッカー界に於ける御三家: 三菱重工業サッカーチーム、古河電気工業サッカーチーム、日立製作所本社サッカーチーム。
- キリスト教の三位一体。
- ヒンドゥー教の三神一体。
- 三管: 簫築・竜笛・笙。
- 三鼓: 鞨鼓・太鼓・鉦鼓。
- 三曲: 三味線 (地歌三味線・三弦)、箏、胡弓の総称 (尺八を加える場合もある)。

- 三曲合奏: 地歌三味線、箏、胡弓または尺八による合奏。
- 石川の三つ物: 石川勾当の三大名曲「八重衣」「新青柳」「融（とおる）」。
- 陸上競技のトライアスロン（三種競技）: 水泳・自転車・マラソン。
- 三道楽: 吞む打つ買う、すなわち酒と博打と女。
- 雲太、和二、京三: 平安時代後期に源為憲が著した子供向け学習書『口遊』にある出雲大社、東大寺、大極殿を指した言葉。

3の付く言葉

- 複雑な関係を表現する慣用表現には3が用いられることがある。例: 「三つ巴」「三角関係」。
- 反復や持続の意味では、3が用いられることが多い。例: 「石の上にも三年」「三度目の正直」「仮の顔も三度まで」「三日坊主」「三日天下」「～なしで三日もたない」。
- 3は「中立」「どれでもない」という意味で使われることも多い。例: 「第三者」「三人称」。
- 三味線は、安土桃山時代に現れた三本弦のリュート族撥弦楽器。日本を代表する楽器の一つ。
- 「三ノ鼓（さんのおづみ）」は、高麗（こま）楽用の鼓。
- 3環状9放射
- 酒席では、「駆けつけ3杯」という、遅れてきた人に3杯の酒を飲ます悪習がある。
- 上記のように $\sqrt{3}$ の覚え方が「ヒトナミニオゴレヤ」であるため、俗にケチな人間のことを「 $\sqrt{3}$ 」と言うことがある。
- 三色同順、三色同刻、三暗刻及び三槓子は、いずれも麻雀の役の一つ。
- 三把刀: 華僑が多く従事した、仕立屋・料理人・床屋の刃物を使う3つの職業。
- 三せる: 接待の方法の俗諺。「呑ませる」「食わせる」「威張らせる」。これに「抱かせる」「握らせる」が入ると「五せる」^[2]。
- 水戸の三ぼい
- ビッグスリー
- 三角関数
 - 三角形
- 御三家
- 台風3号
 - 台風第3号
- 三本の矢
- 三国国境
 - 三県境

- 栃木・群馬・埼玉の三県境
- 日本語での語呂合わせ - 日本語では五七調や七五調にあわせて文節に3種類の事物を入れたり、三行連として語呂合わせしたりすることがある。
 - 「桃栗三年、柿八年」
 - 「目には青葉 山時鳥（やまほとときす） 初鰹」
 - 「運・根・勘」成功の要件。運と努力と才能。
 - 「いきなふかがわ（深川）、いなせなかんだ（神田）、人の悪いはこうじまち（麹町）」
 - 遊舟歌『佃節』の歌詞で、7-7-7-5連の例

3に関する考察

このように3つを組み合わせたり3／三が使われたりする表現・言葉や事物は多い。その理由を研究している国田圭作（嘉悦大学教授／博報堂行動デザイン研究所アドバイザー）は、3は、多い／長いと少ない／短いの両面性や曖昧さがあって扱いやすく、理由の説明や選択肢も3つ挙げると4～5以上に比べて人間の情報処理能力で受け止めやすいためと説明している^[3]。日本人にとって3は好ましい数字の一つとされ、3で何かをくくることが多い理由としていい加減さの象徴で大小や白黒どちらかと割りきらずに3つめの候補を出すことで懐の深さや柔らかさを好む国民性に合っているとする説^[4]、満ちてこれでいっぱいになるめでたい気持ちがある説、2つの候補では心の余裕がない傾向があるためでもある^[5]。

和食の世界では切れたり割れたりすることに繋がらないように奇数が好まれ^[5]、日本人の名字には三が一番多く使われるのは元々地名として「御」の字が使われていたのが神や天皇を意味する字だったことから憚って「三」に変化したとされる^[6]。

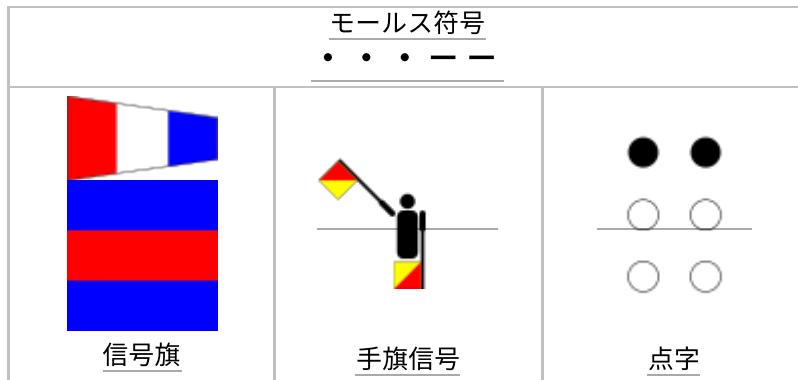
符号位置

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
3	U+0033	1-3-18	3 3	DIGIT THREE
߃	U+FF13	1-3-18	３ ３	FULLWIDTH DIGIT THREE
߃	U+00B3	1-9-17	³ ³	SUPERSCRIPT THREE
߃	U+2083	-	₃ ₃	SUBSCRIPT THREE
߃	U+09F6	-	৶ ৶	BENGALI CURRENCY NUMERATOR THREE
߃	U+0F2C	-	༬ ༬	TIBETAN DIGIT HALF THREE
߃	U+136B	-	፫ ፫	ETHIOPIC DIGIT THREE
	U+2162	1-13-23	Ⅲ Ⅲ	ROMAN NUMERAL THREE
iii	U+2172	1-12-23	ⅲ ⅲ	SMALL ROMAN NUMERAL THREE
(3)	U+2462	1-13-3	③ ③	CIRCLED DIGIT THREE
(3)	U+2476	-	⑶ ⑶	PARENTHEZIZED DIGIT THREE

3.	U+248A	-	⒊ ⒊	DIGIT THREE FULL STOP
③	U+24F7	1-6-59	⓷ ⓷	DOUBLE CIRCLED DIGIT THREE
③	U+2778	1-12-2	❸ ❸	DINGBAT NEGATIVE CIRCLED DIGIT THREE
③	U+2782	-	➂ ➂	DINGBAT CIRCLED SANS-SERIF DIGIT THREE
③	U+278C	-	➌ ➌	DINGBAT NEGATIVE CIRCLED SANS-SERIF DIGIT THREE
☰	U+3194	-	㆔ ㆔	IDEOGRAPHIC ANNOTATION THREE MARK
(☰)	U+3222	-	㈢ ㈢	PARENTHEZIZED IDEOGRAPH THREE
☰	U+3282	-	㊂ ㊂	CIRCLED IDEOGRAPH THREE
☰	U+4E09	1-27-16	三 三	CJK Ideograph, number three
參	U+53C2	1-27-18	参 参	CJK Ideograph, number three
參	U+53C3	1-50-52	參 參	CJK Ideograph, number three
弌	U+5F0E	2-12-14	弎 弎	CJK Ideograph, number three
☰	U+10109	-	𐄉 𐄉	AEGEAN NUMBER THREE

𠁻	U+1085A	-	𐡚 𐡚	IMPERIAL ARAMAIC NUMBER THREE
ܰ	U+10918	-	𐤘 𐤘	PHOENICIAN NUMBER THREE
ܱ	U+10A42	-	𐩂 𐩂	KHAROSHTHI DIGIT THREE
ܲ	U+10A7F	-	𐩿 𐩿	OLD SOUTH ARABIAN NUMBER THREE
ܳ	U+10B5A	-	𐭚 𐭚	INSCRIPTIONAL PARTHIAN NUMBER THREE
ܵ	U+10E62	-	𐹢 𐹢	RUMI DIGIT THREE
ܶ	U+1D362	-	𝍢 𝍢	COUNTING ROD UNIT DIGIT THREE
ܷ,	U+1F104	-	🄄 🄄	DIGIT THREE COMMA
ܸ	U+1D7DB	-	𝟛 𝟛	MATHEMATICAL DOUBLE-STRUCK DIGIT THREE
ܹ	U+1D7F9	-	𝟹 𝟹	MATHEMATICAL MONOSPACE DIGIT THREE
ܺ	U+1D7D1	-	𝟑 𝟑	MATHEMATICAL BOLD DIGIT THREE
ܻ	U+1D7E5	-	𝟥 𝟥	MATHEMATICAL SANS-SERIF DIGIT THREE
ܼ	U+1D7EF	-	𝟯 𝟯	MATHEMATICAL SANS-SERIF BOLD DIGIT THREE

他の表現法



脚注

1. ^ 『100人の数学者』 数学セミナー編集部編 日本評論社発行 P286
2. ^ 日本語俗語辞書 「五せる」
3. ^ 【くらし探検隊】マジックナンバー「3」の魅力＊三国志、三銃士、松竹梅、優良可『日本経済新聞』2022年4月9日土曜朝刊別刷りNIKKEIプラス1（15面）
4. ^ “「3」を究める” (<https://www.asahi.com/shimbun/nie/kiji/kiji/20090511.html>). 朝日新聞(朝日新聞社): p. 16. (2009年5月5日) 2020年1月17日閲覧。
5. ^ a b “新説!所JAPAN 2019/06/17(月)の放送内容 (<https://web.archive.org/web/20231010005059/https://datazoo.jp/tv/%E6%96%B0%E8%AA%AC%EF%BC%81%E6%89%80JAPAN/1272152>)”。TV出た蔵. ワイヤーアクション. 2020年1月16日閲覧。
6. ^ “人名探究バラエティー 日本人のおなまえっ 2017/11/16(木)の放送内容 (<https://web.archive.org/web/20231010005102/https://datazoo.jp/tv/%E4%BA%BA%E5%90%8D%E6%8E%A2%E7%A9%B6%E3%83%90%E3%83%A9%E3%82%A8%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%BC+%E6%97%A5%E6%9C%AC%E4%BA%BA%E3%81%AE%E3%81%8A%E3%81%AA%EA%E3%81%8B%E3%81%8A%E3%81%8A>)”。TV出た蔵. ワイヤーアクション. 2020年1月16日閲覧。

関連項目

	ウィクショナリーに関連の辞書項目があります。 3
	ウィクショナリーに関連の辞書項目があります。 三
	ウィクショナリーに関連の辞書項目があります。 みつ
	ウィクショナリーに関連の辞書項目があります。 three
	ウィクショナリーに関連の辞書項目があります。

	<u>third</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。 <u>III</u>
	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。 <u>iii</u>

- Category:数 (数の一覧)

- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
- 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 ... 1000 ... 10000
- -3
- $\frac{1}{3}$
- $\sqrt{3}$

- 西暦3年 紀元前3年 2003年 1903年 3世紀 令和3年 平成3年 昭和3年 大正3年 明治3年 3月
- 名数一覧
- 地下鉄3号線
- ラテン文字のアルファベット三文字組み合わせの一覧 (A-D) (E-H) (I-L) (M-P) (Q-T) (U-X) (Y-Z)
- 3 - キリル文字。ギリシャ文字のZ（ゼータ）に相当。
- 円周率は3 - 2002年度実施の小学校学習指導要領の改訂時に生じた困惑や混乱を象徴するフレーズ。「ゆとり教育」参照。
- スリー (曖昧さ回避)
- トリコーロン
- トライアド
- 三つのルール
- 三つ巴の決闘 - ゲーム理論や決闘映画などの演出、政治的状況など。
- バランス理論 - 3者以上の人間がいるときにバランスを取ろうとする理論。
- 隆中策 - 三国志において日本で「天下三分の計」と呼ばれるもの。

2桁までの自然数

(0)	<u>1</u>	2	<u>3</u>	4	5	6	7	<u>8</u>	9
10	11	<u>12</u>	13	<u>14</u>	15	<u>16</u>	17	<u>18</u>	19
20	<u>21</u>	22	23	24	<u>25</u>	26	<u>27</u>	<u>28</u>	29
30	31	<u>32</u>	<u>33</u>	<u>34</u>	<u>35</u>	<u>36</u>	37	<u>38</u>	<u>39</u>
40	41	<u>42</u>	43	<u>44</u>	<u>45</u>	<u>46</u>	47	<u>48</u>	<u>49</u>
50	<u>51</u>	<u>52</u>	53	<u>54</u>	<u>55</u>	<u>56</u>	<u>57</u>	<u>58</u>	59
60	61	<u>62</u>	<u>63</u>	<u>64</u>	<u>65</u>	<u>66</u>	67	<u>68</u>	<u>69</u>
70	71	<u>72</u>	73	<u>74</u>	<u>75</u>	<u>76</u>	<u>77</u>	<u>78</u>	79
80	<u>81</u>	<u>82</u>	83	<u>84</u>	<u>85</u>	<u>86</u>	<u>87</u>	<u>88</u>	89
90	<u>91</u>	<u>92</u>	<u>93</u>	<u>94</u>	<u>95</u>	<u>96</u>	97	<u>98</u>	<u>99</u>

■ 太字で表した数は素数である。

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=3&oldid=99622101>」から取得



A

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

Aは、ラテン文字（アルファベット）の1番目の文字。小文字はa。

ギリシャ文字のA（アルファ）に由来し、キリル文字のAに相当する。

字形

大きく分けて3つの字形が使われる。

1. 三角形の左辺と右辺が下にのびた形であり、大文字に使われる。
2. 丸の右に縦に接線を付けた形 (single-storey) であり、多く小文字に使われるが、大文字の筆記体でこの字形を使うことがある。またフラクトゥールではᾳᾳのようである。
3. 2の変形として、接線を上に延ばして左に曲げて折り返した形 (double-storey) がある。この形は多く小文字印刷書体に使われる。

その他、横棒が無いギリシャ文字のΛ（ラムダ）の様な書体や、横棒がVのようになったものもある。これらはロゴタイプのデザイン上の違いであり意味としては本稿のAと同一である(アメリカ航空宇宙局の旧ロゴのΛはAである。)。

歴史

フェニキア文字、原カナン文字のアレフに由来し、さらに辿ると、その原型は「牡牛の頭」を象ったヒエログリフ (F1) にあるとされる。現代でもヘブライ文字でAにあたる₪は牡牛の意味を持つ。

呼称

- 拉・独・蘭・印尼・越・エス：アー [a:]
- 仏・伊・西：ア [a]
- 洪：アー [o:]
- 英：エイ [eɪ]

Aa Aa

ラテン文字

Aa Bb Cc Dd
Ee Ff Gg Hh
Ii Jj Kk Ll Mm Nn
Oo Pp Qq Rr Ss Tt
Uu Vv Ww Xx Yy Zz

- 太字で表した字は母音である。



筆記体



ジュッターリーン体

- 豪：アイ [aɪ]
- 日：エー [e^{↑↓}]・エイ [e^{↑↓}i]

音素

この文字が表す音素は原則として[a]（非円唇前舌広母音）もしくは[ɑ]（非円唇後舌広母音）、またはその類似音である。

- 英語では大母音推移の結果、特に強勢が置かれた場合短音は[æ]、長音（二重母音）は[eɪ]となることが多い。
- ハンガリー語では[ɒ]（円唇後舌広母音）だが、áは非円唇前舌広母音の長音[a:]である。
- フランス語ではanまたはamに他の子音が続くとき、または語末でやや円唇化した[ã]（非円唇後舌広鼻母音）になる。
- ベトナム語では[a:]である。短音はĂ, āと書く。
- 日本語のローマ字表記ではア段の母音に用いる。また、「A」一文字で「あ」と読む。
- 朝鮮語のローマ字表記では母音ㅏを示す。また、ㅐ、ㅔ、ㅚ、ㅕ、ㅙも、それぞれae, ya, yae, wa, waeとaを含む綴りとなる。

Aの意味

学術的な記号・単位

文法

- 英語で、单数を表す不定冠詞。
- 形容詞を示す英語辞典での記号。
- 直接名詞を装飾する限定用法を示す英語辞典での記号。
- ロマンス語で与格を表す前置詞。
- フランス語で与格を表す前置詞（à）。
- スペイン語で与格を表す前置詞。
- 4格を表すドイツ語辞典での記号。

単位

- 加速度（acceleration）を示す物理学の記号（小文字、慣習）
- 振幅（amplitude）を示す物理学の記号（大文字、慣習）
- ベクトルポテンシャルを示す物理学の記号（大文字、慣習）
- アンペアを示すSI単位（大文字、電流の単位）
- アール（小文字、面積の単位）
- アトを表すSI接頭語（小文字）

数学

- 既知の数を示す数学の記号（慣習）
- 既知の集合を示す数学の記号（慣習）
- 既知の行列を示す数学の記号（慣習）
- 大文字で環 (anneau) を表す（慣習）
- フラクトゥール小文字でイデアルを表す（慣習）
- 幾何学において軌道長半径を表す。
- 十を意味する数字。十六進法や二十進法など、十一進法以上（参照：位取り記数法#Nが十を超える）において十（十進法の10）を一桁で表すために用いられる。
 - 一つの部品に、0を用いずに十個以上でチャンネルを嵌合する場合、九を「9」、十を「A」、十二を「C」、十五を「F」、二十を「K」などというようにも用いられる。

コンピューター

- アノード端子を示す記号（大文字） — ダイオード・サイリスタ・真空管
- アンカー要素を示すHTMLの語
- DNSサーバの設定ファイルで「Aレコード」。

音楽

- 音名の一つ（英米式、独式）。イタリア式では「la」、日本式では「イ」、音高では440Hzに相当。
- 6を表す音楽関係者の隠語

その他

- ABO式血液型の一つ。A型。
- Aモード。超音波検査における、検査方法の一つ。
- 非金属元素の略号。
- アモルファスの略号（例：a-Si など）。

その他の記号

- 国際音声記号では、[a] が非円唇前舌広母音を、[ɑ] が非円唇後舌広母音を表す。
- X-SAMPAでは、「a」が非円唇前舌広母音を、「A」が非円唇後舌広母音を表す。
- キルシェンバウムでは、「a」が非円唇中舌広母音を、「A」が非円唇後舌広母音を表す。
- 解答のこと (Answer)（例：Q&A）。
- 「アルファベット上の順番」から派生して、第一位や最上級を意味することがある（例：A級）。

- 一般に学校の成績では最上を表す。細かく成績を付ける際には+や-を用いる事がある（例：A+、A-）。
- 劇場や競技場、業績等ではS（特別席）に次ぐよいランクを表す。
- スポーツなどの競技での、リーグ等のグループの段階を表す。Sが「特A」としてA（即ち「平A」）より上で最上級の場合と、Aが「平A」でも最上級の場合がある。
- 会社の経営状態に関するランク付け等でAは、BやCに対してよい状態を表すが、AA、AAAのように数が増えたり、AA+のように+が付くと、よりよい状態を表すので、Aが必ずしも最上を表すのではない。
- 米国のプロ野球のマイナーリーグのランクでは、同様に、AAAが一番よく、AAが次、Aはその下位におかれる。
- 「1」という意味の「エース」を「A」とも書く。しばしばトランプのA（エース）のことを指す。
- 日本産業規格（JIS）などで規定された紙のサイズ。A判。
- 鉄道の駅ナンバリングにおける路線記号。
 - JR函館本線・石北本線（白石駅 - 旭川駅 - 網走駅）(Abashiri)
 - 都営地下鉄浅草線(Asakusa)
 - 北陸鉄道浅野川線(Asanogawa)
 - JR北陸本線・琵琶湖線・JR京都線・JR神戸線・山陽本線、赤穂線（敦賀駅 - 京都駅 - 大阪駅 - 上郡駅、相生駅 - 播州赤穂駅）
 - 近鉄難波線・奈良線
 - 嵐電嵐山本線(Arashiyama)
 - JR山陰本線（城崎温泉駅 - 米子駅）
 - 西鉄甘木線(Amagi)
- 軍用航空機の形式で攻撃機を表す記号。「Attacker」の略。A-10、A-4、F/A-18など。
- 古代ローマ人の個人名アウルス(Aulus)の略。
- キスを指す隠語。この用法ではBはペッティング、Cはセックス、Dは妊娠、Eは中絶を指す。日本の中高生間での間で使われた（- 1980年代?）。→英語ではXがよく用いられる。
- 円谷プロダクションが製作した特撮テレビ番組のタイトル及びその主人公「ウルトラマンA（ウルトラマンエース）」の略。
- コンピュータエンターテインメントトレーディング機構のレーティング表示において全年齢対象を表す（2006年3月以降）。
- 「アルファ」フォネティックコードの第一コード。
- 旅客機の形式でエアバス製を表す（例：A300、A320）。
- 少年犯罪においての被疑者の仮称。週刊誌などの出版物によく使われるが、新聞やテレビでは現在は使われていない。
- 日本国有鉄道およびJRグループでは、次のような意味に用いている。

- グリーン車に相当する寝台車として、A寝台車を意味する。
- 特急料金の区分で、A特急料金。
- 速度種別で、運行される鉄道車両の速度の基準が100km/h台。
- 中央・総武緩行線で、「東行」をA線と呼称する。
- 東京地下鉄（東京メトロ）では、起点駅から終点駅へ向かう列車が走る方向の線路をA線と呼称する。
- ヨーロッパの鉄道では、一等車を意味する記号として、客車の形式に付けられる。
- 牛肉の格付けで、歩留まりがもっともよいもの。
- アナログの略。DA変換など。
- スピードスケート（ショートトラック競技等）の競技結果の表示において、同走者の妨害行為による救済措置の適用者を示す記号。アドバンス（Advance）の意味。
- ナサニエル・ホーソーンの『緋文字』において、「姦通の罰として彼女は姦婦(adulteress)を示す赤いAの字を服につけさせられた」との記述がある。
- 自閉当事者(未診断者を含む)における「自閉(Autistic)」の略称。アスペルガー症候群の略称である「アスペ」は蔑称とみなされるため、二十一世紀以降、当事者によってこの用語が用いられるようになった。自閉症・自閉症スペクトラム障害・アスペルガー症候群(いわゆるAS)・広汎性発達障害などを包括する概念である。

商品名・作品名

- 1998年に森達也監督が作成した、オウム真理教をテーマにしたドキュメンタリー映画。
→A(映画)
- 2001年-2002年までテレビ愛知が採用していた放送局マスコットキャラクター。
- 2005年4月17日-6月26日まで日本テレビ系列局で放送されたバラエティ番組。→A(テレビ番組)
- 浜崎あゆみの10枚目のシングル。→A(浜崎あゆみのシングル)
- 石川貴之作曲の楽曲、A（エース）。
- 電気グルーヴの7作目のアルバム、A（エース）。→A(電気グルーヴのアルバム)
- SUPERCARのベストアルバム。→A(SUPERCARのアルバム)
- メルセデス・ベンツの乗用車の1クラス。Aクラス（例：A200など）。
- トヨタ車の形式名に於いては、
1. FR世代のセリカ、カリーナ/コロナ、スープラを意味する車両識別記号（例：TA22、AA63、JZA80）。

2. トヨタ・A型エンジン、またはそれを搭載していることを表す（例：AE86、AT210）。

符号位置

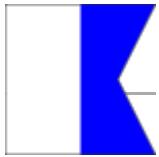
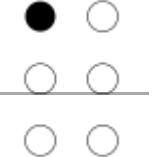
大文字	Unicode	JIS X 0213	文字参照	小文字	Unicode	JIS X 0213	文字参照	備考
A	U+0041	1-3-33	A A	a	U+0061	1-3-65	a a	半角
A	U+FF21	1-3-33	Ａ Ａ	a	U+FF41	1-3-65	ａ ａ	全角
(A)	U+24B6	-	Ⓐ Ⓐ	(a)	U+24D0	1-12-33	ⓐ ⓐ	丸囲み
(A)	U+1F110	-	🄐 🄐	(a)	U+249C	-	⒜ ⒜	括弧付き
A	U+1D2C	-	ᴬ ᴬ	a	U+1D43	-	ᵃ ᵃ	上付き文字
A	U+1D400	-	𝐀 𝐀	a	U+1D41A	-	𝐚 𝐚	太字
A	U+1D434	-	𝐴 𝐴	a	U+1D44E	-	𝑎 𝑎	イタリック体
A	U+1D468	-	𝑨 𝑨	a	U+1D482	-	𝒂 𝒂	イタリック体 太字
A	U+1D49C	-	𝒜 𝒜	a	U+1D4B6	-	𝒶 𝒶	筆記体
A	U+1D4D0	-	𝓐 𝓐	a	U+1D4EA	-	𝓪 𝓪	筆記体 太字
Q	U+1D504	-	𝔄 𝔄	q	U+1D51E	-	𝔞 𝔞	フランク トゥール

A	U+1D538	-	𝔸 𝔸	a	U+1D552	-	𝕒 𝕒	<u>黒板太字</u>
ᾳ	U+1D56C	-	𝕬 𝕬	ᾳ	U+1D586	-	𝖆 𝖆	フランク トゥール太字
A	U+1D5A0	-	𝖠 𝖠	a	U+1D5BA	-	𝖺 𝖺	<u>サンセリフ</u>
A	U+1D5D4	-	𝗔 𝗔	a	U+1D5EE	-	𝗮 𝗮	サンセリフ太字
A	U+1D608	-	𝘈 𝘈	a	U+1D622	-	𝘢 𝘢	サンセリフィタリック
A	U+1D63C	-	𝘼 𝘼	a	U+1D656	-	𝙖 𝙖	サンセリフィタリック太字
A	U+1D670	-	𝙰 𝙰	a	U+1D68A	-	𝚊 𝚊	<u>等幅フォント</u>

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
A	U+1D00	-	ᴀ ᴀ	LATIN LETTER SMALL CAPITAL A
Ⓐ	U+1F130	-	🄰 🄰	SQUARED LATIN CAPITAL LETTER A
Ⓐ	U+1F150	-	🅐 🅐	NEGATIVE CIRCLED LATIN CAPITAL LETTER A
Ⓐ	U+1F170	-	🅰 🅰	NEGATIVE SQUARED LATIN CAPITAL LETTER A
a	U+2090	-	ₐ ₐ	LATIN SUBSCRIPT SMALL LETTER A

他、EBCDICでは、「A」は193で表され、「a」は129で表される。

他の表現法

フォネティックコード	モールス符号
Alpha	• -
	
信号旗	手旗信号

フォネティックコードはANSIでは"Alpha"、ICAO, ITU, IMO, FAAでは"Alfa"である。

関連項目

	ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 A
	ウィクショナリーに関する辞書項目 があります。 a
	ウィキメディア・コモンズには、 A(htt ps://commons.wikimedia.org/wiki/A?us elang=ja) に関するメディアがあります。

- À à - グレイヴ・アクセント
- Á á - アキュート・アクセント
- Â â - サーカムフレックス
- Æ æ - 合字
- Ä ä - ウムラウト
- Å å - リング符号
- Ã ã - ティルデ
- Ā ā - マクロン
- Ă ā - ブレーヴェ
- Ӑӑ - オゴネク
- Ӓӓ - オゴネク
- Ӓӓ - オゴネク

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=A&oldid=100649757>」から取得





B

出典: フリー百科事典『[ウィキペディア \(Wikipedia\)](#)』

Bは、[ラテン文字（アルファベット）](#)の2番目の文字。小文字は**b**。[ギリシャ文字のB](#)（ベータ）に由来し、[キリル文字のB](#)、[Б](#)と同系の文字であり、Бに相当する。

字形

大きく分けて2つの字形が使われる。

- 縦線の右に半円を縦に2つ続けた形で、大文字に使われる。
- 縦線の下部に右に円ないし半円を1つ付けた形で、小文字に使われる。

また[フラクトゥール](#)では**ȝ b**のようである。

大文字は、数字の8と紛らわしいため、ラテンアルファベットのBは左に出張りを入れることがある。ラテンアルファベットを表示できるデジタル機器では、十四画ディスプレイで中央に縦線を入れて、8と区別する。

小文字は、数字の6と紛らわしいため、筆記体で**b**と表記する場合がある。また、桁の底が十を超える場合、十一を一字で表記するときは、大文字のBを用いる。例えば、

$$3a + 6b - Bc = 8a + 5b$$

というように区別する。

呼称

- 拉・独・蘭・葡・洪・尼：ベー
- 越：ベー、ボー
- 仏・西・羅：ベ
- 伊：ビ
- 英: bee (ビー)
- エス：ボー

Bb Bb

ラテン文字

<u>Aa</u>	<u>Bb</u>	<u>Cc</u>	<u>Dd</u>
<u>Ee</u>	<u>Ff</u>	<u>Gg</u>	<u>Hh</u>
<u>Ii</u>	<u>Jj</u>	<u>Kk</u>	<u>Ll</u> <u>Mm</u> <u>Nn</u>
<u>Oo</u>	<u>Pp</u>	<u>Qq</u>	<u>Rr</u> <u>Ss</u> <u>Tt</u>
<u>Uu</u>	<u>Vv</u>	<u>Ww</u>	<u>Xx</u> <u>Yy</u> <u>Zz</u>

- 太字で表した字は母音である。

筆記体

ジュッターリーン体

- 日: ビー [b] [b̥]

音価

この文字が表す音素 /b/ の音価は、有声両唇閉鎖音 [b] ないし、その類似の両唇音である。

- ドイツ語では語末や無声子音の前で無声化する。
- フランス語では語尾の b を黙字とする。英語でも語尾 mb のように b が黙字となる例がある (bombなど)。
- スペイン語の音素 /b/ (bまたはvと書く) は、語頭では [b] であるが、語頭以外では弱化して有声両唇摩擦音 [β] で発音される。
- 中国語やその方言のピンインでは無気無声両唇破裂音の [p] を表す。
- 中国南方の方言では、広東省教育部門式の廣東語ローマ字のように音節頭では無気無声両唇閉鎖音の [p] を表すが、音節末では両唇内破音 [p̚] を表す例もある。
- マレー語では音節頭では有声両唇閉鎖音の [b] を表すが、音節末での実際の発音は両唇内破音 [p̚] である^[1]。
- ベトナム語では入破音の [ɓ] または声門閉鎖音と有声両唇閉鎖音を同時に発音する [?b] を表す。
- チワン語では、上記のベトナム語と同じ発音は mb と表記し、b は中国語と同じく無気無声両唇破裂音の [p] を表す。
- 日本語のローマ字表記では訓令式、ヘボン式共にバ行（ハ行濁音）の子音に用いられる。
- 朝鮮語のローマ字表記である文化観光部2000年式では有聲音、無聲音に関わらず初声のㅂに用いられる。マッキューン=ライシャワー式では有声で発音されるㅂに用いられる。

Bの意味

	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
B	

	ウィクショナリーに関連の辞書項目 があります。
b	

学術的な記号・単位

- ホウ素（硼素）の元素記号。
- 素粒子の一つボトム（もしくはビューティー）クォークの略号、b。
- 中間子の一つ、B中間子。
- B言語（プログラミング言語の一種）
- 十一を意味する数字。十六進法や二十進法など、十二進法以上(参照: 位取り記数法#Nが十を超過)において十一（十進法の11）を一桁で表すために用いられる。ただし、8と紛らわしいた

めに使用しない（特に十二進法で B を使用しない場合、十一を E と表記して、十を T または X と表記する）例もある。

- ABO式血液型の一つ。B型。
- 数学では一般に既知の数、集合、行列等を示す、Aに次ぐ文字として用いられる。
- b関数
- ティツ系におけるボレル部分群
- 大文字でボレル部分群、フラクトゥール小文字でボレル部分環
- 大文字で有界作用素の空間
- 大文字で（コ）バウンダリのなす部分加群
- 反応断面積の単位バーンを表す記号（小文字）。
- 圧力の単位バールを表す記号（小文字）。現在ではパスカル（記号は Pa、 $100\,000\text{ Pa} = 1\text{ b}$ ）が使われる。
- コンピュータの情報処理単位バイトを指す記号。Byteの頭文字を取った記号。
- コンピュータの情報処理単位ビットを指す記号。Bitの頭文字を取った記号。主に記録密度（bpiなど）や転送容量（bps）の単位として使われ、バイトと区別するために、小文字の b で表記されることが多い。
- 電気工学や振動・音響工学などで使用される単位ベル。基準電力に対する比の常用対数。通常はベル (B) ではなく、その10分の1のデシベル (dB) が用いられる。
- 光の三原色、RGBのうち藍 (Blue)。
- トランジスタの端子の一つ。ベース (Base)。
- 洋楽で用いられる音名の一つ（英米式、独式）。英米式のBは、イタリア式では「si」、日本式では「口」に相当し、また独式のBは、イタリア式の「si bemolle」、日本式の「変口」、中国式の「降B」に相当する（ドイツ語で日本の「口」に当たる文字は H）。尚、音楽の「シャープ」、「フラット」、「ナチュラル」の変化記号はこの文字に由来する。DTMでは、フォントの関係から、♭記号を小文字の b で代用することがある（その場合、音名の B (シ) は必ず大文字で表記される）。→口(音名)→変口
- Bモード。超音波検査における、検査方法方法の一つ。
- 電磁気学の分野では磁束密度を表す。
- ケッペンの気候区分の乾燥帯（亜熱帯）を表すB
- 学士 (Bachelor) の頭文字として使われる。B2と表記されれば学部2年生の意。
- 生年 (Birth year) の略字として使われる。b. 1945と表記されれば1945年生まれの意。

その他の記号

- チエスの棋譜などでビショップを表し、将棋でも同じ動きをする角行をも表す。
- B級。殆どの場合、A級に次ぐクラスを意味する。転じて、いまいちな物や、好き嫌いの分かれる物などを指す時に使われることがある。

- 鉛筆の芯の硬さを表す記号。Blackの頭文字。HB (Hard Black) より軟らかく、以降軟らかくなるに従って2B、3B…となり、一番軟らかいのは10B。
- 日本産業規格 (JIS) などで規定された紙のサイズ。B判。
- 鉄道の駅ナンバリングにおける路線記号。
 - JR釧網本線 (aBashiri)
 - 横浜市営地下鉄ブルーライン (Blue)
 - JR湖西線
 - 近鉄京都線・橿原線
 - 嵐電北野線
 - JR因美線
 - JR可部線 (Blue)
 - JR徳島線 (よしの川ブルーライン) (Blue)
 - 熊本市電B系統 (B)
- ペッティングを指す隠語。Aはキス、Cはセックス。
- PC/AT互換機において、2台目のフロッピーディスク装置に割り当てられたドライブ番号。B:
 - アメリカ合衆国における電池の種別を表す記号の一つ。電圧は45Vなど。
 - 軍用航空機の形式で爆撃機を表すことが多い記号。Bomberの略。B-29、B-52、B-2など。
 - 民間航空機の登録番号（レジスタ）における国籍表示でハイフン以下数字4桁なら中華人民共和国、数字5桁なら中華民国、ラテン文字3桁なら香港、マカオを表す。
 - 航空機メーカー Boeing の略称。B747、B767など。エアバス旅客機の名称にあるA（例えばA300）とは異なり、正式なモデルナンバー や型式名ではない。
 - 旧国鉄（現JR）の機関車で、動軸が2軸の形式に付される記号。B20、EB10などがあった。
 - 文字書体のウェイト（線の太さ）で、通常より太い書体を表す。ボルド (bold)。
 - 建物の階の表記で地階 (basement) の略。階上は1F、2Fと数字の後に付けるのに対して、地下はB1、B2と前に付く。ただし、英語ではfirst basement, second basement, …と数字を前に付けて言う。地下1階しかない場合、単にBとすることもある。
 - アメリカ合衆国の女性歌手ビヨンセの愛称。
 - 野球のテレビ中継画面や球場内電光掲示板における、ボールカウントの略表記 (Ball) → ボール (野球)
 - 日本のプロ野球チーム・オリックス・バファローズの略号 (Buffaloes)。
 - 前身の「阪急ブレーブス」→「オリックス・ブレーブス」の略号も同じであった (Braves) が、「オリックス・ブルーウェーブ」に改称後はBW、球団統合により「オリックス・バファローズ」に改称後は2018年までBsであった。
 - スポーツの世界では、後衛 (バック(Back)) を表す記号。

- バックストレッチ (Backstretch) - 陸上競技場・競馬場・競輪場などで、決勝線のある側と反対側（向こう正面）の略。BSとも。
- コンピュータエンターテインメントレーティング機構のレーティング表示において12歳以上対象を表す（2006年3月以降）。
- メルセデス・ベンツ・Bクラス。
- 「プラボー」 フォネティックコードの第二コード。
- ローマ地下鉄B線
- 日本の鉄道では、普通車に相当する寝台として、B寝台を意味する。
- ヨーロッパの鉄道では、二等車を意味する記号として、客車の形式に付けられる。
- ナミビアでは、国道を表す記号として、一桁の数字の前につけられる。
- 三菱UFJ銀行における、旧東京三菱店のこと。B店とも。英文名称が、*Bank of Tokyo-Mitsubishi*であることから、頭のBを取ってこう呼ぶ。
- 首都高速湾岸線の路線番号「Bayshore Route」の頭文字
- インターネット上で「OK」や「GOOD」を表すために用いることがある。これは、「b」が親指を立てたポーズに見えるためである。
- [幅、横幅]を[breadth]の頭文字のB,bの記号で表す。
- タナ一段階における指標のひとつ、Breasts（乳房）。

番組・作品名

- 日本のロックバンド、SUPERCARのアルバム。→B (SUPERCARのアルバム)
- 毎日放送（MBSラジオ）のラジオ番組。→B (ラジオ番組)

- 日本のヴィジュアル系バンド、vistlipのシングル。→B (vistlipの曲)

符号位置

大文字	Unicode	JIS X 0213	文字参照	小文字	Unicode	JIS X 0213	文字参照	備考
B	U+0042	1-3-34	B B	b	U+0062	1-3-66	b b	半角
B	U+FF22	1-3-34	Ｂ Ｂ	b	U+FF42	1-3-66	ｂ ｂ	全角
(B)	U+24B7	-	Ⓑ Ⓑ	(b)	U+24D1	1-12-34	ⓑ ⓑ	丸囲み
(B)	U+1F111	-	🄑 🄑	(b)	U+249D	-	⒝ ⒝	括弧付き
B	U+1D2E	-	ᴮ ᴮ	b	U+1D47	-	ᵇ ᵇ	上付き文字
B	U+1D401	-	𝐁 𝐁	b	U+1D41B	-	𝐛 𝐛	太字
B	U+1D435	-	𝐵 𝐵	b	U+1D44F	-	𝑏 𝑏	イタリック体
B	U+1D469	-	𝑩 𝑩	b	U+1D483	-	𝒃 𝒃	イタリック体 太字
B	U+212C	-	ℬ ℬ	b	U+1D4B7	-	𝒷 𝒷	筆記体
B	U+1D4D1	-	𝓑 𝓑	b	U+1D4EB	-	𝓫 𝓫	筆記体 太字
B	U+1D505	-	𝔅 𝔅	b	U+1D51F	-	𝔟 𝔟	フラクトゥール

B	U+1D539	-	𝔹 𝔹	b	U+1D553	-	𝕓 𝕓	黒板太字
B	U+1D56D	-	𝕭 𝕭	b	U+1D587	-	𝖇 𝖇	フラクトゥール太字
B	U+1D5A1	-	𝖡 𝖡	b	U+1D5BB	-	𝖻 𝖻	サンセリフ
B	U+1D5D5	-	𝗕 𝗕	b	U+1D5EF	-	𝗯 𝗯	サンセリフ太字
B	U+1D609	-	𝘉 𝘉	b	U+1D623	-	𝘣 𝘣	サンセリフィタリック
B	U+1D63D	-	𝘽 𝘽	b	U+1D657	-	𝙗 𝙗	サンセリフィタリック太字
B	U+1D671	-	𝙱 𝙱	b	U+1D68B	-	𝚋 𝚋	等幅フォント

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
B	U+0299	-	ʙ ʙ	LATIN LETTER SMALL CAPITAL B
B	U+1F131	-	🄱 🄱	SQUARED LATIN CAPITAL LETTER B
B	U+1F151	-	🅑 🅑	NEGATIVE CIRCLED LATIN CAPITAL LETTER B
B	U+1F171	-	🅱 🅱	NEGATIVE SQUARED LATIN CAPITAL LETTER B

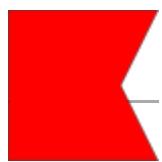
他の表現法

フォネティックコード

モールス符号

Bravo

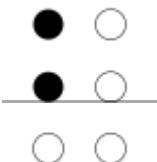
- · · ·



信号旗



手旗信号



点字

脚注

1. ^ 小野沢純、『基礎マレーシア語』、p xv、1996年、大学書林、ISBN 4-475-01051-9

関連項目

- B b - ストローク符号
 - B b - フックつき文字
 - Б б - トップバー
 - ฿ - ドット符号
 - ฿
-

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=B&oldid=96607952>」から取得

■



C

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

Cは、ラテン文字（アルファベット）の3番目の文字。小文字はc。ギリシア文字のΓ（ガンマ）に由来し、キリル文字のГは同系である。

キリル文字のCは別字で、ラテン文字のSに相当する文字である。

字形

大文字、小文字とも半円形ないし不完全な円である。

フランクフルト式では€ cのようである。

歴史

ギリシア文字のΓ（ガンマ）が「く」の字の角度で書かれたものを丸めた形に由来する^[1]。古ラテン語期には /k/ 音および /g/ 音の双方をこの文字で表していたが、のちにやや変形した G が別文字として分化し /g/ 音を担うようになるととともに、C はもっぱら /k/ を表すようになった。

ラテン語期を経て俗ラテン語期に入ると前舌母音の前に位置する場合に限り軟音化が進んだ（音価節参照）。

いっぽうラテン文字を使う西/南スラブ系の言語などでは C を [ts] と発音する用法が発達した。19世紀にサンスクリットの研究が進むと、サンスクリットの持つ子音 [c] および [cʰ]（いずれも日本語のチャ行に近い音）を（ch および chh ではなく）c および ch で表すことが定着し、c を常にこのような音価に用いる用法は、後にはインドネシア語の正書法などに受け継がれた。

呼称

- 拉：ケー
- 英：cee（スイー）/si:/
- 蘭・葡：セー
- 仏・西：セ

Cc Cc

ラテン文字

Aa Bb Cc Dd
Ee Ff Gg Hh
Ii Jj Kk Ll Mm Nn
Oo Pp Qq Rr Ss Tt
Uu Vv Ww Xx Yy Zz

- 太字で表した字は母音である。

C C

筆記体

ſ ſ

ジュッターリーン体

- 越：セー、コー
- 波：ツエ /tse:/
- 独・洪・捷・斯：ツエー /tse:/, /tsε:/
- エス：ツォー
- 伊：チ /tʃi/
- 羅：チエ /tʃe/
- 尼：チエー
- 土：ヂエ /dʒe/
- 日：シー /či:/

音価

現代では多くの言語の正書法や音標記号などにおいて用いられるが、その流儀は大きく2つに分類できる。

Cの置かれた位置によって2種類の音を表す正書法

元々のラテン語の c は常に **[k]** で発音されるものだった^[2]が、俗ラテン語時代になると転訛はじめ、c の直後に“前舌母音”(e · i · y · æ) が来る場合に限り、その影響を受けて、c を **[č]** (「ティ」と「キ」の間のような子音) や **[tʃ]** (「チャチュチョ」のような子音) で発音するようになった。これを軟音化と呼ぶ。**[k]** と発音するのを「固い(hard) c」、摩擦音 (/s/) や破擦音で発音するのを「柔らかい(soft) c」と呼ぶ(en:Hard and soft C)。

時代が下り口マンス諸語が分化するにつれ、この音はさらに多様な音へと分化した。現在の口マンス諸語の正書法は、こうした自然の音変化を受け継いだものである。また、フランス語の影響を大きく受けた英語でも、同様の読み方をする^[3]。

- e · i^[4] の前の c を **[tʃ]** と発音する - イタリア語、ルーマニア語

(例) イタリア語: **cielo** [チエーロ] 「空」 (<俗ラテン語: **celo** [チエーロ] [キエーロ] <ラテン語: **cælum** [カエルム])

- e · i (· y^[4]) の前の c を **[s]** と発音する - フランス語、英語、ポルトガル語、スペイン語 (ラテンアメリカ)、カタルーニャ語など。

(例) フランス語: **ciel** [スイエル] 「空」 (由来は上に同じ)

- e · i^[4] の前の c を **[θ]** と発音する - スペイン語 (スペイン本土)

(例) スペイン語: **cielo** [シエロ] 「空」 (由来は上に同じ)

どの言語においても、a · o · u · ı · r などの前の c はラテン語時代と変わらない **[k]** 音を保っている^[5]。また、フランス語やルーマニア語などでは語末に c を置く単語がいくらかあり、これらも **[k]** で発音する^[6]。

(例) フランス語: lac [ラック] 「湖」、ルーマニア語: bec [ベック] 「電球」

英仏語のCとヨーロッパの言語

上記以外のヨーロッパ圏の言語では c をこのように使い分けることはないが、ラテン語やフランス語、英語などから c を含む単語を借用する場合、e · i · y (· ä [7]) の前の c を z, c, s などに、a · o · u · l · r の前の c は k に、それぞれ置き換えて用いるのが伝統的であった。一例を挙げれば:

- ドイツ語: Konzert [コンツェルト]
- チェコ語: koncert [コンツェルト]
- スウェーデン語: konsert [コンセート]

いずれも英語やフランス語の concert 「コンサート、演奏会」の借用で、各言語の規則にしたがって字を置き換えたものである。

ベトナム語

ベトナム語の正書法「クオック・グー」では c はつねに [k] を表すが、その位置は a, o, u などの前^[8]や音節末^[9]に限られる。その他の場所では [k] 音に k や q を用いる。わかりやすく言うと、ka, kê, ki, kô, ku, kwôk などと書けば済みそうなところ、わざわざ c や q を持ち込んで、ca, kê, ky, cô, cu, quôc などと表記するルールだが、もともとクオック・グーはフランス人宣教師によって考案されたものであり、考案の際にロマンス諸語的な表記法を大いに参考にしたことがこうした部分にもよく表れているといえる。

Cの位置にかかわらず破擦音などを表す用法

正書法

- ポーランド語、チェコ語、スロバキア語、スロベニア語などのスラヴ系言語、バルト語派に分類されるラトビア語、リトニア語、その他ハンガリー語やアルバニア語など、ラテン文字を用いる東欧の言語の多くでは、c は後続音の如何にかかわらず、常に [ts] 音を表す。ポーランド人ルドヴィコ・ザメンホフの考案によるエスペラントもまた同様である。

(例) ハンガリー語: cukor [ツコル] 「砂糖」



インドネシア風かき氷 es campur を売るジャカルタ市内の屋台。「エス・チャンプル」と発音する。

- また中国語のピンインにおいては、“息を出さない「ツ」音” [ts] を z と書くのに対して、“息を強く出す「ツ」音” [tsʰ] を c と表している。

(例) 中国語: cānkǎo 参考 [ツァンカオ] 「参考にする」

- 東欧以外のいくつかの言語では c を [tʃ] の音標とするものがある。インドネシア語やマレー語はその代表である。

(例) インドネシア語: cokelat [チョクラッ] 「チョコレート」

- トルコ語や、トルコ語に倣って正書法を定めたアゼルバイジャン語などでは、cは[dʒ] (チャ行のような子音) を表し、[tʃ]にはセディーユ付きのçが当てられている。

(例) トルコ語: cuma [チュマー] 「金曜日」

その他

- 国際音声記号では、[c]は無声硬口蓋閉鎖音を表す。
- ラテン文字による正書法のない言語などで音素寄りの音標文字としてラテン文字を使う場合は、cは[c]や[tʃ]の音に当たることが多い。主要な例としてサンスクリットがある。また日本人になじみの深い例として、アイヌ語のラテン文字表記を挙げることができる。

(例) サンスクリット: candrah [チャンドラ] 「月」、アイヌ語: cise [チセ] 「家」

- ズールー語、コサ語では吸着音の一種、歯吸着音[ɿ]を表す。

記号付き文字、多重音字などについて

- 各種ダイアクリティカルマークの付いたcについては、#関連項目を参照。
- 二重音字としては、ゲルマン系の言語でck[k]が広く定着しているほか、多くの言語でchが様々に使われている。後者についてはchを参照のこと。
- 国際音声記号で用いるčやćについては、それぞれの項目を参照。

Cの意味

学術的な記号・単位

- 百を意味する数字。語源はラテン語で「百」を意味するcentum。ないしその派生語の略。
 - 1/100を表すSI接頭辞センチ（小文字）。
 - ¢は英語ではセントと読み、基本通貨単位（ユーロやドルなど）の1/100を表す単位として多くの国で使われる（国によって呼び名は異なる）。
 - ローマ数字の百。
- 十二を意味する数字。十六進法や二十進法など、十三進法以上(参照: 位取り記数法#Nが十を超過)において十二（十進法の12）を一桁で表すために用いられる。
- circa (c.) 通例、年代と共に用いて、およそ、約、…の頃の意。「c.1162–1227」は、1162年頃生まれ・1227年没（正確）。
- 炭素の元素記号。
- 電荷の単位クーロンのシンボル。

- 温度を示すセルシウス度（摂氏）で用いられる記号（°C）。
- 数学では一般に既知の数、集合、行列等を示す、A, Bに次ぐ文字として用いられる。
- 大文字太字のCは、数学において複素数（complex number）全体の集合を表す。
- 中心化群 $C_G(S)$
- 関数の滑らかさ C^k
- 定数（constant）を表す。特に積分定数を表す時は通例大文字。
- nC_m は組合せ（combination）の総数。
- 対称操作のひとつである回転を表現する記号。具体的な使用例は分子対称性を参照。
- 実数連続体の基数。
- 光速度（celeritas）を表す（小文字）。
- 自然科学では熱容量・電気容量（capasity、大文字だが比熱容量を表す際は小文字）、濃度（concentration）、光度（カンデラ:candela）を示す文字に用いる。電気容量を表すことから、回路素子のコンデンサ（condenser, capacitor）を表す際にも用いる
- 加熱を示すときに用いられる場合がある。加熱を表すフランス語「Chauffage」の略。
- トランジスタの端子の1つ。コレクタ（collector）
- CPUのコア(core)のこと。
- C言語。プログラミング言語の1つ。ここから派生した言語であるC++と組み合わせてC/C++と表記されることもある。
- 虫歯を表す。また C1 - C4（CはCariesの頭文字。）でその進行度を表す。
- 文法で、補語（complement）、可算名詞（countable）の略号。
- 音楽で用いられる拍子の1つ、4分の4拍子の記号は大文字の C に似ているが、起源的に関係がない。
- カラー印刷などで使われる基本色 YMC, YMCK の中のシアン（Cyan）。
- 音楽で用いられる音名の1つ（英米式、ツェー（独式））。イタリア式で「do」（ド）、日本式では「ハ」に相当。→ ハ（音名）
 - 音階の1番目の音であることから、日本の音楽・芸能関係者の間で1を表す隠語として使われる。例：C（ツェー）万=1万（円）
- 写真の印画紙の面種が光沢仕上げ（crystal）であることを意味する。対する絹目はS（silk）で示す。
- 視力検査で用いられるランドルト環は、Cを基にしている。
- ケッペンの気候区分の温帯を表すC
- マクロ経済学で、Cは消費（consumption）を表す。また、cは限界消費性向を表す。

その他の記号

- 野球で捕手（キャッチャー、英:Catcher）を表す略称。

- サッカーで主将（キャプテン、英:captain）を表す略称。キャプテンマークなどに「C」と表示。
- アメリカンフットボールでセンター。
- バスケットボールでセンター。
- 大文字のCを丸で囲んだ著作権マークは著作権(Copyright)を表す記号。マルC。「©」
- 鉄道の駅ナンバリングにおける路線記号。
 - 東京メトロ千代田線 (Chiyoda)
 - 富山地方鉄道富山軌道線・富山港線 (Chihō)
 - JR草津線
 - Osaka Metro中央線・近鉄けいはんな線 (Chūō)
 - JR境線
- 体操競技の技の難度の1つ。現在はB難度の上、D難度の下。「ウルトラC」という言葉は、これに由来する（この言葉の生まれた当時は、3ランク制でC難度が最高だった）。
- 日本国有鉄道の機関車で、動軸が3軸の形式に付される記号。C62、EC40など。
- 日本で電車の用途を表す記号で、運転台付きの車両（制御車）のこと。電動車、付随車を表す記号と組み合わせて、Mc、Tcのように表される。
- 創造(creation)の頭文字。多くの日本企業で社名などに用いられている。
- 古代ローマ人の個人名ガイウス(Gaius)の略。
- 日本のプロ野球球団広島東洋カープ(Carp)の略号。
- Jリーグのクラブのセレッソ大阪(Cerezo)。
 - また、中央大学（陸上部・野球部）、智辯学園（高校野球部、高校陸上部、高校野球部、高校陸上部、和歌山高校野球部、和歌山高校野球部等）及び中京大学附属中京高等学校（陸上部・野球部）等の教育機関でも略号として使われている。
- 軍用航空機の形式で輸送機を表す記号。
- 民間航空機の登録番号（レジスタ）における国籍表示でカナダを表す。
- 人名の敬称「ちゃん」を表す。紙媒体ではマルC（©）、WWWや電子メールでは全角小文字のC（c）が主に使われる。1990年代後半から日本語コミュニティにおいて10代前半を中心に流行（同様に、「くん」はK）。
- （古）男女関係の進行段階で、肉体関係(H)。
- 欧州の自動車のカテゴリー、全長を基準に設定されている記号。Cセグメント。VW・ゴルフ、トヨタ・カローラ等が代表的な車種である。
- コンピュータエンターテインメントトレーディング機構のレーティング表示において15歳以上対象を表す（2006年3月以降）。
- 「チャーリー」フォネティックコードの第三コード。
- シティグループのニューヨーク証券取引所証券コード（ティックカーシンボル）
- 旅客機の座席区分でビジネスクラスを表す。

- 「C調」は通常ハ長調を意味するが、「いい調子」をひっくり返したジャズ・音楽業界の隠語である。1960年代から一般に広まる。現在はほぼ死語。
 - 「C調気分で-」というフレーズの入った曲が存在する（サザンオールスターズ）。
- C○○（○○は数字）でコミックマーケット○○（通算○○回目のコミックマーケット）を示す。

商品名・作品名

- 「C」 - 中山美穂のデビュー曲。
- 「C」 (アルバム) - 中山美穂のデビューアルバム。
- C (Base Ball Bearのアルバム) - Base Ball Bearのアルバム。
- メルセデス・ベンツ・Cクラス。
- いすゞ自動車が発売していたバスシリーズ（CLM・CJM・CJAなど）。いすゞ・C系を参照。

- C(アニメ) - フジテレビジョン系列で放送のテレビアニメ。

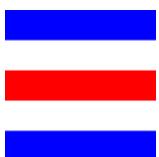
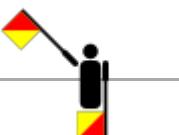
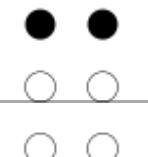
符号位置

大文字	Unicode	JIS X 0213	文字参照	小文字	Unicode	JIS X 0213	文字参照	備考
C	U+0043	1-3-35	C C	C	U+0063	1-3-67	c c	半角
C	U+FF23	1-3-35	Ｃ Ｃ	C	U+FF43	1-3-67	ｃ ｃ	全角
(C)	U+24B8	-	Ⓒ Ⓒ	(C)	U+24D2	1-12-35	ⓒ ⓒ	丸囲み
(C)	U+1F112	-	🄒 🄒	(C)	U+249E	-	⒞ ⒞	括弧付き
C	U+1D402	-	𝐂 𝐂	C	U+1D41C	-	𝐜 𝐜	太字
C	U+1D436	-	𝐶 𝐶	C	U+1D450	-	𝑐 𝑐	イタリック体
C	U+1D46A	-	𝑪 𝑪	C	U+1D484	-	𝒄 𝒄	イタリック体太字
C	U+1D49E	-	𝒞 𝒞	C	U+1D4B8	-	𝒸 𝒸	筆記体
C	U+1D4D2	-	𝓒 𝓒	c	U+1D4EC	-	𝓬 𝓬	筆記体太字
c	U+212D	-	ℭ ℭ	c	U+1D520	-	𝔠 𝔠	フラクトゥール
C	U+2102	-	ℂ ℂ	C	U+1D554	-	𝕔 𝕔	黒板太字

	U+1D56E	-	𝕮 𝕮		U+1D588	-	𝖈 𝖈	フラクトゥール太字
	U+1D5A2	-	𝖢 𝖢		U+1D5BC	-	𝖼 𝖼	サンセリフ
	U+1D5D6	-	𝗖 𝗖		U+1D5F0	-	𝗰 𝗰	サンセリフ太字
	U+1D60A	-	𝘊 𝘊		U+1D624	-	𝘤 𝘤	サンセリフィタリック
	U+1D63E	-	𝘾 𝘾		U+1D658	-	𝙘 𝙘	サンセリフィタリック太字
	U+1D672	-	𝙲 𝙲		U+1D68C	-	𝚌 𝚌	等幅フォント
	U+216D	1-3-35	Ⅽ Ⅽ		U+217D	1-3-67	ⅽ ⅽ	ローマ数字100

記号	Unicode	JIS X 0213	文字参照	名称
C	U+1D04	-	ᴄ ᴄ	LATIN LETTER SMALL CAPITAL C
C	U+1D9C	-	ᶜ ᶜ	MODIFIER LETTER SMALL C
C	U+1F132	-	🄲 🄲	SQUARED LATIN CAPITAL LETTER C
C	U+1F152	-	🅒 🅒	NEGATIVE CIRCLED LATIN CAPITAL LETTER C
C	U+1F172	-	🅲 🅲	NEGATIVE SQUARED LATIN CAPITAL LETTER C
C	U+1F12B	-	🄫 🄫	CIRCLED ITALIC LATIN CAPITAL LETTER C

他の表現法

フォネティックコード	モールス符号
Charlie	— · — ·
	
信号旗	
	
手旗信号	
	
点字	

脚注

- ^ ギリシア文字の「は元々様々な角度で書かれていた。
- ^ ただし、G が発明されるより前の最初期のラテン語では、[k · g] の両音兼用だった。
- ^ オランダ語も同様。ただしラテン語やフランス語由来の語彙自体が英語よりもずっと少ない。
- ^ a b c フランス語・英語以外では cy の組み合わせは稀。
- ^ ただし cl の組み合わせは言語によって変形を被っていることが多い。例: ラテン語: clavis 「鍵」 [クラヴィス] > フランス語: clé [クレ] / イタリア語: chiave [キアーヴェ] / スペイン語:

llave [リヤベ] / ポルトガル語: **chave** [シャヴィ]

6. ^ フランス語では無音の場合もある。 (例) blanc [ブラン] 「白い」。
7. ^ ドイツ語ではラテン語の æ を ä に置き換える。
8. ^ 正確には、a · o · ô · u · σ · ư · ă · â の前。
9. ^ 正確には音節末では若干違った音になる。

関連項目



Wiktionaryに関連の辞書項目
があります。
c、C

- Ć ć - アキュート・アクセント
- Ĉ ĉ - サーカムフレックス
- Ҫ ҫ - セディーグ
- Ċ ċ - ドット符号
- Č č - ハーチェク

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=C&oldid=98531737>」から取得

■